

Täglicher Lobpreis



キリスト集会

1 愛します主よ

私たちは愛しています。 (ヨハネ 4:19)

O lasset uns Ihn lieben

1. ああああ いいいい しししし ままま すすすす
2. ああああ いいいい しししし ままま すすすす
3. ああああ いいいい しししし ままま すすすす
4. ああああ いいいい しししし ままま すすすす

主主主主 よよよよ よよよよ よよよよ よよよよ
たたたた なななな なななな なななな なななな

けけけけ だだだだ たたたた けけけけ だだだだ
を。を。を。を。を。

受し負ら をが背え まなにが けて、いれ
を。を。を。を。

たをもみ み血とよ いてて、 くい荷い すつもつ
まなにが み血とよ いてて、 くい荷い すつもつ

たをもみ み血とよ いてて、 くい荷い すつもつ
まなにが み血とよ いてて、 くい荷い すつもつ

めたとら ぐちとれ のしここ みにしる
めたとら ぐちとれ のしここ みにしる

あわわま いたがた かなこれ りれば
あわわま いたがた かなこれ りれば

ば死ろら りれば ば死ろら りれば
ば死ろら りれば ば死ろら りれば

ふわとに るによば れりのの かたおひ
ふわとに るによば れりのの かたおひ

あかひ天 かたおひ かたおひ かたおひ
あかひ天 かたおひ かたおひ かたおひ

いつあた さるたう さるたう いあえ
いつあた さるたう さるたう いあえ

たみるた だのかえ くゆれる はをス
たみるた だのかえ くゆれる はをス

かたおひ ばえぎえ から生ん かたおひ
かたおひ ばえぎえ から生ん かたおひ

かたおひ かたおひ かたおひ かたおひ
かたおひ かたおひ かたおひ かたおひ

Gl. 348

信 仰

2 足取り重く

「わたしがあなたがたを休ませてあげます。」(マタイ 11:28)

Dir fehlt wohl noch der Friede

1. あつなこ十
2. しみにの字
3. どのが世架
4. りおまにの
5. おもこつう
も荷とかえ
くにかれで
きくまま血
ぼるよよを
うしううな
もみとあが
なぬきなし
くきにたて
一、一、一、一、

さみ主主わ
まちこはれ
よ踏そやら
いみますの
あまこらつ
るよとぎみ
ああこああ
ななこたが
たたろえな
ががをらい
いい決れた
ままめるもう
一、一、一、一。

(おりかえし)
主イエスをしんじみ名を呼べば一、
すくいのめぐみ、身にあふれる一。
Gl. 341

3 あの日ゴルゴタで

彼らはそこでイエスを十字架につけた。 (ヨハネ 19:18)

Für mich gingst Du nach Golgatha

1. あの日ゴルゴタで イエスは十字架につきむれ
2. 十字架の血こそは つみととがにしず
3. イエスは つみゆるし そのみ手ですくわ

血をばながされたばこんな わたしおため。
こんなわたしあを あがなうぎせいの血。
くちないえいえんの あいのちあたえられた。

(おりかえし)

主のあいのふかさりかいできなが
ただかんしゃします。はかりしれぬ主の
あいのおおきさをたたえます。

Gl. 519

十 字 架

4 限りない恵みを

私たちの罪のために死なれ… (コリント 15:3)

Ein lieblich Los

1. かぎりないめぐみを、あたえたもう主よ。
2. 主イエスはそがれた。あいのまなざしを。
3. つみとがにまみれて、ほろびゆくわれを、
4. 十字架のみわざこそ、かぎりないめぐみ。

さまようわたしにも主は目をとめられ、
わたしをすくうため地じょうへこられて、
主イエスはあわれまれさせいとなられて、
えいえんのすくいにあずからせたもう。

わたしをえらんで主のたみとされただ。
十字架につかれて、あがない出されただ。
とうとい血しおで、すくい出したもう。
かんしゃしたたえる、主のあいのみわざ。

Gl. 241

救い

5 あらゆる国の民の中で
「わたしは決して捨てません。」(ヨハネ 6:37)

Es kennt der Herr die Seinen

1. あらゆるくにのみなかで
2. 主をたもとのその地へ
3. あら野のいたをしよう

主のものたちいをあいする一主は、
目に見えたらちいが主いはすおら一れる。
主には見ちからづ一がけみちびか一れる。

生みあきるとみあばおいにえだよたもりら世生てをきん去るのるとみ日きくも、に、に、

捨てはるといこもつとにまないくてもみみいちびうか一れ一る。
主はといこもつとにまでもみみいちびうき一た一もう。

6 喜びあふれて歌声となり

主は、私の光、私の救い。 (詩篇 27:1)

Gott, Wir preisen Dich im Liede

1. よろこびあれでうたちのごくよえだろとくこなたびりめを、
2. つみとがやみをお打こごくよえだろとくこなたびりめを、
3. いまこそうたおう打こごくよえだろとくこなたびりめを、

みそのめら世つにちのにちはこおさらさまれめでたるさすいんくとびいたはぬかひしきびく。
みこああめつせつにちのにちはこおさらさまれめでたるさすいんくとびいたはぬかひしきびく。
みのめら世つにちのにちはこおさらさまれめでたるさすいんくとびいたはぬかひしきびく。

ちひせかかからりいとはのまあはーてーまーこーとれにてで富すめみくぐたいみものはうみあはざれ、
ちひせかかからりいとはのまあはーてーまーこーとれにてで富すめみくぐたいみものはうみあはざれ、
ちひせかかからりいとはのまあはーてーまーこーとれにてで富すめみくぐたいみものはうみあはざれ、

ひかたりえりえやにるきつうわつたたつたまごるはれえはしせはーいのーごしにえたひいもう。
ひかたりえりえやにるきつうわつたたつたまごるはれえはしせはーいのーごしにえたひいもう。
ひかたりえりえやにるきつうわつたたつたまごるはれえはしせはーいのーごしにえたひいもう。

NI. 6

贊 美

7 けわしい道は
神は愛です。 (ヨハネ 4:16)

Gott, Deiner Liebe Fülle

1. けわしいみちはいーただきー見ええず、
2. なみはたかくてりーく地もー見ええず、
3. この世に生きてつーかれきるときに、

くるしむとき、「かみーはあーいだ」と
さようとき、「かみーはあーいだ」と
わすれないで、「かみーはあーいだ」と

おもーい出ーすなら、おそれはー消えうせるー。
おもーい出ーすなら、ちから満ーちあふれるー。
おもーい出ーすなら、むねにのぞみあふれるー。

Gl. 21

信 仰

8 わが主のそばには慰めあふれ

永遠の慰めとすばらしい望みとを与え (II テサロニケ 2:16)

Du, o Gott, bist groß

The musical score consists of three staves of music for voice and piano. The top staff is for the voice (soprano) in G clef, the middle staff is for the piano (right hand) in G clef, and the bottom staff is for the piano (left hand) in F clef. The key signature is one flat (B-flat), and the time signature is common time (indicated by '3'). The lyrics are written below each staff, alternating between Japanese and German.

Top Staff (Voice):

わが主の一のそばにしはなみやぐさ一め
主イエス一はわ一たばにしはをはうさで一ら一ぎ
主イエス一のそばに

Middle Staff (Piano Right Hand):

あふれ、きよら一なひ一かりがもことのもつ
抱いて、よみだ一もひ一たりみにことひ
あふれ、いよみずみーのほーとりみにことひ

Bottom Staff (Piano Left Hand):

身を負は一の愁。つむれ。しぬぐにかさか一なめあたわさもれに。
にじ一背はい一愁。つわう。しな主にかさか一なめあたわさもれに。
にじ一背はい一愁。つわう。しな主にかさか一なめあたわさもれに。

Nl. 25

平 安

9 心の重荷すべてを

あなたの重荷を主にゆだねよ。 (詩篇 55:22)

Hast du eine Sorgenlast

1. こあこあ こなのは ろた世スい のののな おすさまや もべそえみ 荷、てい、に、を、
2. あこあこ なのは タ世スい のののな さまや えみや て、い、に、を、
3. あこあこ なのは タ世スい のののな さまや えみや す、主こす主
4. あこあこ なのは タ世スい のののな さまや えみや す、主こす主
5. あこあこ なのは タ世スい のののな さまや えみや す、主こす主

に。もう。も、ば、に。 たいしょいす だのうのべ いりりりて のーのーのーのー

をはみ投の 主知すげみ イリとだま 一とき一 スたにせえ に。もう。も、ば、に。 たいしょいす だのうのべ いりりりて のーのーのーのー

るなきうこ とかみちと き、には、に、を、 やなちしい 一かめの すぐらさり らされ主 ぎめえはに ーたるー 満満たみ告 ちちもびよ ーーちげ る。る。う。き。う。

Gl. 311

祈り

10 限りない主の愛よ
神は…大きな愛のゆえに（エペソ 2:4）

Welche Liebe! Jesus betet

1. かぎりないい主のあいよ。わいたつのものそな
2. かぎりないい主のあいよ。わいたつのものそな
3. かぎりないい主のあいよ。わいたつのものそな

たばめに一十字架で血をながしきし。
とばにいてわたしをあみけちわびたし、

つみすらるぎるさ満れたちた。主イエスはよターミン聞がのか
やだいののちなるら。たかとなえらはーさずー

えりてんにのみほらーれて、いーまもはいま
こえこころのみほどーしーても、主イエスもはこ
れてこたえてくーだーさる。主イエスもはこそ

Gl. 115; NI. 89

主の愛

(限りない主の愛よ)

A musical score for a hymn. It consists of two staves: a treble staff and a bass staff. The treble staff has a key signature of one sharp (F#) and a common time signature. The bass staff has a key signature of one sharp (F#) and a common time signature. The lyrics are written below the notes in Japanese. The lyrics are:

つどわ一わかましでました
わ ま し た で も、
わ ま し の、 あ ま す
わ ま し の、 あ ま す
も ら、 も べ
ら、 べ
い も し て
い も し て
し て
し て
く く す
く く す
だ だ べ
だ だ べ
さ さ る。
さ さ る。
さ さ る。
さ さ る。

11 イエスさまは私をば

神は愛です。 (ヨハネ 4:16)

Gott ist die Liebe, lässt mich erlösen



1. イエスさまはわたしをば、いつもあいされてる。
2. 主はその世にわかれた。おぐれられた。
3. 十字架に血をながし、わたしたかれる。
4. むねにわるいこと、すべてよめられると。
5. くるしもかなしみも、すべて知られかれた。
6. イエスさまはいつまでも、わたしてある。



(おりかえし)



イエスさまたたえてうたう、そのあいのとうとさ。



Gl. 257

子供

12 十字架の上に

イエスを十字架につけた。 (マルコ 15:24)

O Haupt voll Blut und Wunden

1. 十い字ば架らそ
2. 字ああそれ
3. 架ののれ
のうとこ
のれ
うとこ
そ
そ
えげそ
にもは
くあ主イエス
ぎざ打わス
たらの
れいあ
て、も、い。

血しくしする
おかしおかし
をにみをにみ
な受いな受い
がけたがけた
してむしてむ
い主ひい主ひ
ののとののと
ちみのちみの
捨こた捨て
てこめてこめ
てろにてろに

わたわただが
しそ身しそ身
のれをのれを
つの捨つの捨
みみてみみて
ををてををて
あいすあいす
がのくがのく
なりいなりい
わもたわもた
れともれとも
たため、う。
たため、う。

すす十字架
くくいいのの
いいのの
のわみわみ
のざわざわ
にざにざ
たなたな
だしだだしだ
ひとなひと
ひげみひげみ
伏らだ伏らだ
するする

Gl. 513

十 字 架

13 主は語りかける

思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。 (ペテロ 5:7)

Heute will dich Jesus fragen

1. 主 は かた りか け る、「な や み を 持 て,
2. 世 の ちから と と み 「なす やべ みて む し い。
3. 世 の たくら み ど は やく う に 立 な い。
4. 主 に たよ るも の う ご に か な い。

い ま わたしのそば すぐ に 来 な さ成の い。
主 に たよると そき に みこ ころ は みる。
主 ひかりの ひとと みす べて は みる。
ひ ちからなど とは な に も 生 ま い。

(おりかえし)

なにごとも わが主イエスに、たよりきる

やすけさ。みこころに ゆだねる。

Gl. 280

信 仰

14 感謝します、この恵みに
あふれるばかり感謝しなさい。 (コロサイ 2:7)

Danke, mein Vater, für alles

(おりかえし)

かんしゃしまーす、このめぐーみに。
主イエスがくださーるおくりものに。

Fine

1. わたしもたのひよーうを満たさ
2. いいつてもちいみひまそよーうを満たさ
3. いいつてもあみみひまそよーうを満たさ
4. うれめいみやみひまそよーうを満たさ
5. めぐみがあみひまそよーうを満たさ

5番のみ D.C. al Fine

ししあてくそださりる主意イエスよ。
ししあてくそださりる主意イエスよ。
ししあてくそださりる主意イエスよ。
ししあてくそださりる主意イエスよ。

D.C. al Fine (ダ・カーボ・アル・フィーネ) : はじめに戻って終止記号 Fine まで。

Gl. 595

感 謝

15 わが慕う主イエスよ
みことばを宣べ伝えなさい。 (II テモテ 4:2)

Herr, wir bitten, komm und segne uns

(おりかえし)

わがしたう主イエスよ。われに満ちたまえ。
みたまとみことばでみちびきたまえ。
1. 主のみにがしによてもほりくべろたるとびのし
2. 主つ主やのみにがしによてもほりくべろたるとびのし
3. 主つ主やのみにがしによてもほりくべろたるとびのし
4. 主つ主やのみにがしによてもほりくべろたるとびのし
みこ生世このきはとうるおばきとわを世きり
成ひゆこといせび成ひゆこといせび成ひゆこといせび
たびがれしとるらたびがれしとるらたびがれしとるら
まとなるまといせびまとなるまといせびまとなるまといせび
えにいとたびがれしとるらたびがれしとるらたびがれしとるら
1. つすま主たくよいエえいいスゆをははく知消ふもられたのな失た
2. つすま主たくよいエえいいスゆをははく知消ふもられたのな失た
3. つすま主たくよいエえいいスゆをははく知消ふもられたのな失た
4. つすま主たくよいエえいいスゆをははく知消ふもられたのな失た
わたたのれただべはつあつしたかたがゆすゆうくるく
わたたのれただべはつあつしたかたがゆすゆうくるく
わたたのれただべはつあつしたかたがゆすゆうくるく
わたたのれただべはつあつしたかたがゆすゆうくるく
1. 主よそやのきのくあ知めそとらぐくにせみを
2. 主よそやのきのくあ知めそとらぐくにせみを
3. 主よそやのきのくあ知めそとらぐくにせみを
4. 主よそやのきのくあ知めそとらぐくにせみを

Gl. 360

伝道

16 世界はこんなに美しいが
むなしい生き方から贖い出された (I ペテロ 1:18)

Ich bin durch die Welt gegangen

Gl. 201

17 神の子は死んで

キリストは…實に十字架の死にまでも（ピリピ 2:8）

O Mensch, sieh hier das Leben

1. かのほかこ
2. のたなかゆ
3. のたなかゆ
4. をは、どり、う。
5. ちのほかこ

か主そわす
みをれがべ
のくはつて
子ぎわみを
はづたの捨
死けしたて
んーーーー
ひくう十し
でてのめ、て
とるみ字た
にしの架が
いめすにい
のたなかゆ
のたなかゆ
のたなかゆ
のたなかゆ
のたなかゆ

あわあいそ
たたるのの
えしつちみ
らのみ捨む
れととてね
た。が、が、
た。が、が、
十つ主すす
字みはくべ
架を背いて
の知負のを
うらわみゆ
えなれわだ
でいたざね。

くしくない
るみるしま
しひしとは
みとみげえ
につすらい
耐なべれん
え、主主ひすわ
イエイエとくた
ススをいし
はにすぬは
死負くし主
なわう主の
れせたイエも
た。ため。ス。の。

Gl. 167

十 字 架

18 もし生きるならば主のために

もし生きるなら、主のために生き（ローマ 14:8）

Jesus, meines Lebens Leben

1.もししがわたらぬ。
2.生きられしすばいを。
3.生れしすばいを。

もし死け架ぬりのにみたすば。

わつ主たみはしのよをおあもがわかれからみられ、血解てしきんおはにをなのがたらしなちぼしもれして、うて。

すかくわいもんわいわのわたおた主もしにいを、すむべねいにさされさふてさふれいる。

Gl. 507

十字架

19 立琴かなでて主をたたえよう

立琴でわれらの神にほめ歌を歌え。 (詩篇 147:7)

Harfen Gottes hör ich rauschen



(おりかえし)



ハレルヤ みそらにひかりかがやく。



NL. 32

贊美

20 心きよめ静まり

「わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、永遠のいのちを持っています。」（ヨハネ 6:54）

Brich mir das Lebensbrot

The musical score consists of four staves of music in common time, key signature of one flat (F#). The lyrics are written below each staff, alternating between Japanese and German.

Staff 1 (Treble Clef):

- 1. こそこのろみきよもめし
2. そこのみきよもめし
3. 主のみきよもめし

Staff 2 (Bass Clef):

- 主あ主のたのみえまえにすすみ
主あ主のたのみえまえにすすみ

Staff 3 (Treble Clef):

- いすいまくまあいこずのかたるめにせい身
いすいまくまあいこずのかたるめにせい身

Staff 4 (Bass Clef):

- 主あ主のたの血えしらおれとみいかの
主あ主のたの血えしらおれとみいかの

NI. 48

聖 餐

21. 待ちわびるその日

「そのとき、…人の子が力と輝かしい栄光を帶びて」（ルカ 21:27）

Wir warten Dein, o Gottes Sohn

1. 待ちわびるその日のびれ 日、主イエスと日 はばはこちら らよかれりく。
 2. 待みたまびのみそちら 日、主イエスと日 はばはこちら らよかれりく。
 3. 主イエスがこそら 日、主イエスと日 はばはこちら らよかれりく。

ちひくかたるらすしとらみえ待ないつやこ一みうははか主そががのやこときらきわれ終一たるわる。日。る。

そそみののくととにききでわわこれれえららあははげてえよんいろにえこあんび

げまう一らでたれも、う、主イエススととを出とた会もたう。にえ。

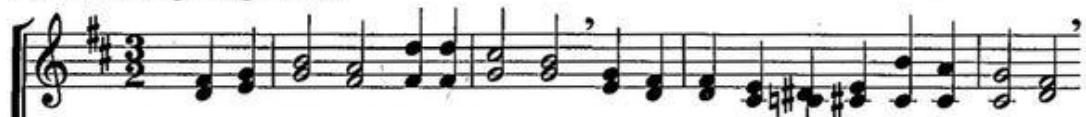
Gl. 26

再臨

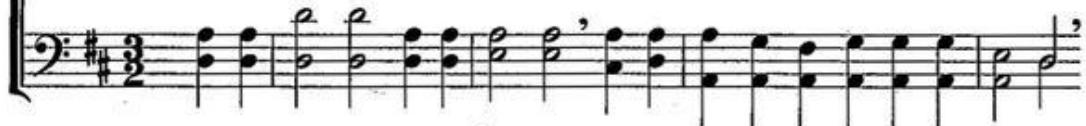
22 その日は近いと

神は彼らとともに住み（黙示 21:3）

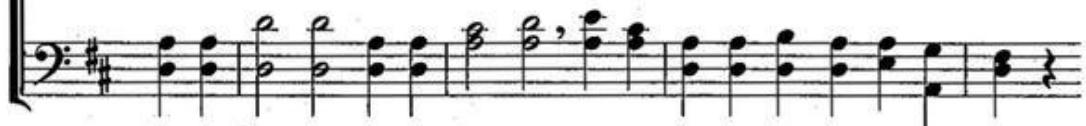
Nicht mehr lange sel'ge Worte



1. その日はちかいと、みことば告げ知らせる。
2. その日はちかいと、おもえばむねはおどる。
3. その日はちかいと、したい待ちわびる日々。



主イエスはこらざれてわれら引き上げたもう。
主イエスに間ぢかに会えるそよろころび。
主イエスのみくににむかえ入れられる日。



みくににのぼりゆけば、ともにおられる主イエス、
もはやくるしみは去り、死から解きはなたれて、
そのとき主のえいこう、てんにかがやきわたる。



われらの目のなみだを、やさしくぬぐいたもう。
みくににひびきわたるよろこびのうたごえ。
主イエスのやくそくこそ「わたしはすぐに来る。」



Gl. 116

再臨

23 「光の中に来なさい。」

イエスは「来なさい。」と言われた。(マタイ 14:29)

Wache auf, hör den Ruf zum Licht

The musical score consists of four staves of music in common time (indicated by '4'). The first two staves are soprano voices, and the last two are bass voices. The lyrics are written in both Japanese and German. The Japanese lyrics are as follows:

1. 「ひかりのななかに来なさい。」とかはる。
 2. 「目ざめななさい。」とかはる。
 3. 「すぐ来ななさい。」とかはる。

呼びかけられける。「くらやみ捨ててて。」
 むなしいあがなれきかーとま抱よきとめられ。すくいのなに抱よきとめられ。

(おりかえし)
 みこえにしたがいおも荷をお
 ろして主のいのちのなかへ。

Gl. 284

救い

24 ひたすら主の御声をば

「求めなさい。そうすれば与えられます。」(マタイ 7:7)

Keiner wird zuschanden

1. ひたすらくの主のみこもかえいれ
2. 生きゆりの日のえお聞こもかえいれ
3. いのりの日このえ聞こもかえいれ
を荷る
ば、
も、
主。

たなわらずやたねみしものを見と日見
めのてあくほゆるほむしえ
とみん
き、
も、
で、

主なあはみいわだのたのみしか手
をすでよ知抱ろりき
こたよばもせ
れ、
う、
て、

ゆ主やたイエみかスをな照めまらぐえし
みにそさみそさちがげび
る。
る。
く。

25 この世の歩みは
いのちにあって新しい歩みをするためです。 (ローマ 6:4)

Mein Leben ist ein Pilgrimstand

1. この世のあゆみは、てんのみくにをば
2. よろめくあしきをば、主イエスはまもられ
3. うき世のたびじは、まよにあふれ
る。

ひたすらめざしゆ
やさしく呼びかけ
ただ主イエスについ

くたびびととのあゆみ。
てみちをしめさせ
てやすらかにあゆ
る。

たたかいのなし
たとえあらくに
てんのみくに

か吹へ
き、なみが
と、たどりつ

を、みことば
き、なみが
と、たどりつ

をしよせ
をしよせ
をしよせ

たよせ
たよせ
たよせ

りてら
りてら
りてら

に、も
ば、
ば、

主をたたえなが
主はたてとなが
いつまでもとも

ら、みくにへ
て、まもりぬの
に、主イエスの

ときお向か
ときお向か
ときお向か

かもばう。
かもばう。
かもばう。

Gl. 111

信 仰

26 小羊は勝利された

イエスは…「完了した。」と言われた。（ヨハネ 19:30）

O Du Lamm Gottes, Du hast

The musical score consists of two staves of music in 3/4 time. The top staff uses a treble clef and the bottom staff uses a bass clef. The lyrics are written in both Japanese and German, corresponding to the melody. The Japanese lyrics are as follows:

1. 小ひつじ一のはしょうりしされた。ゴルゴタで
2. 十字架こそはしいのりちのものもと。グスベタユだね、
3. みみにあまいあくまのこえ、スマドビタミチ
4. 小ひつじ一のみわざたたえ、マサンビアミチうた

十字架につき、とうとい血をばぐながしだもう。
すべてにいのる。つみに十架をはひとしほとみな
待ちうけても、主の十字架そはひしたとゆけつけ
たかくひびく。十字架そはひしたひとゆとひつ

わたしたちもあがなわれて、ゆるさされ一たはにす、
主にはげられればゆるしなたももう。ゆただすもくねます、
主はこたえてまあもいのためぐみ。たいつかんしらむす、
すくいのみち、

つみをば。すくわいざは「かんりょうし。た。」
主にある。みのは「かんりょうし。た。」
ひびくは、主のこえは「かんりょうし。た。」
主イエスに。すくいは「かんりょうし。た。」

Gl. 210

十字架

27 恵みの日いつまでか

今は恵みの時、今は救いの日です。 (II コリント 6:2)

Diese Zeit der Gnad ihrem Ende naht

1. めぐみ字と日みの架きにの
2. 十そくのぐみの
3. そそめぐみの
4. そめぐみの
5. めぐみの

の 日、 では、 は、 は、 で、
み つ な お 子 と い 死 と み あ ま
字 な お 子 と い 死 と み あ れく
と う と う く イ わ く
日、 で、 は、 は、 た な
み つ な お 子 と い 死 と み あ ス く
の び の だ は す な く
か。 主。 い。 の、 か。

「いまとんばに血をなまけよ」
すへきよさ
ぐとのる
來のとす
なぼきぐく
さらには
いふすこ
いのたべん
ちたてん
のびのだ
みれびに
ずらとの
いこひも
呼びば
へる。」
とは
る。

みえ主めい
子いのぐの
イエコマミチ
スうえなへ
は、に、にく。
呼つ立さす
びつたばく
たまさきい
もれのへ
う。て。る。み。
と。

Gl. 373

救 い

28 このしあわせ、この恵みよ

その人は、水路のそばに植わった木のようだ。 (詩篇 1:3)

Wohl dem, der nicht wandelt

The musical score consists of two staves of music in 2/2 time, treble and bass clef, with lyrics in Japanese and German. The lyrics are as follows:

1. このしあわせ、このめぐみよ、主につくひとは。
2. このしあわせ、このよろこび主にあるひとは。

むなしいみち、くろいつみから、すぐわれて。
主のみこころ、たずねもとめ、生きるめぐみ。

(おりかえし)

そのひとはしあわせにあふれて、かわぎしにう
そのひとはしあわせにあふれて、かわぎしにう

わった木のよう、そのときがきたな
わった木のよう、そのときがきたな

らゆたかに実をつけれる。その葉
らゆたかに実をつけれる。その葉

Gl. 346

信 仰

(このしあわせ、この恵みよ)

はい つままで もみどりにし げり ゆく。
はい つままで もみどりにし げり ゆく。

29 みこころのままに私を造り

主は、生まれる前から私を召し（イザヤ 49:1）

Liebe, die Du mich zum Bilde

1. みこころのままにまいまにわたんたしなしそ
2. 十字架にまつまいて、こわなしあが
3. うまれるまいから、こわなしあが
4. ちいさなまわたしに、目にあが
り、を、し、て、

そむいたいつみをばゆるさられたら
あがいな出みさればあくいたれれか
ひとといすみされたり、あくいたれれか
つんのんで出がただとさあくいたれれか
に、に、に、で、

(おりかえし)
すべてゆだねて、生きるやすけさ。

Gl. 491

信 仰

30 主の愛は、人の思いを

愛は神から出ているのです。 (ヨハネ 4:7)

Du hast uns lieb, Du treuer Gott

1. 主 の あ い は ひ と の も い 子 を
2. 主 の あ い は は と み つ み つ み
3. わ た の い い は ひ グ く こ う に
4. 主 あ い は ば か く み つ う に

は あ る か に 超 え、 そ の 一 あ い は、 お や よ し り を
抱 た え し ら れ て、 す く 一 い 一 に に お タ さ な と も み の に
そ そ ぐ め ら め も ょ。 そ の 一 あ い に に お お 主 と ご も
抱 き そ ぐ め グ メ み。 い つ 一 ま で も も う。

な 一 お ふ か く ひ ろ く、 わ れ を あ い し し た も う。
ち び き、 づ み く ゆ つ る し し た ゆ せ も う。
よ う に、 あ と に る て て び わ な お い た わ ク。
あ ゆ む こ の よ う こ こ こ こ お る よ。

GL. 130

主 の 愛

31 主の手に捕えられた

神が私たちを愛し (ヨハネ 4:10)

Herr, weil mich festhält



1. 主 の 手 に と ら え ら れ た、 わ タ し
2. 主 の も の と ら さ れ たま、 わ タ い
3. こ こ ろ に 満 ち あ ふ り る、 主 の を



あ ふ れ る あ い を 受 け や す ら う。 い の れ
ひ そ か な み た ま れ の こ え、 み ち び く。 お お ぞ ら
す べ て を 知 たら る 主 に、 ゆ だ ね る。 し づ か



ば こ た え ら れ て、 め ぐ み に み ち び き た も ウ。
の ほ い の る よ う う に、 み こ と こ ば ろ し む べ と 满 た て。
に い の る と き に、 み こ に ば ろ ね を す。



Gl. 518; Nl. 106

主 の 愛

32 たたえ歌おう、新しい歌を
アーメン。主イエスよ、来てください。（黙示 22:20）

Lobpreiset unsren Gott

Gl. 503

再臨

33 嵐が吹きすさぶとき

主は私の力、私の盾。 (詩篇 28:7)

Wir ruhn in Dir

1. あらしが吹きすさぶとき とがにきしは、
2. 主イエスはの名をほぶなか
3. 主イエスの名をほぶなか

やわよみれり夜ら立がをつせあいまがわるなはとわあきれらもたたず。

みたようよわでるさははをわたそただのし主まをのままでもと主りばに。

やみさすそさけばげさにてむいみねつむにもねあいをふこ待るう。

NI. 93

信 賴

34 露にぬれた草の中に

初めに、神が天と地を創造した。（創世記 1:1）

Schönster Herr Jesus

1. つ ゆ に ぬ れ た く さ の な か に、
2. 夕 ベ そ ら お る ま た ほ う シ し、
3. そ ら を お よ ひ さ た く り ク、
4. く さ の よ う ひ ら と ゆ ち、

ひ か る は 主 の い の ち。 あ め つ ち 一 を
き ら め く 主 の み み わ ざ。 あ め つ ち 一 を
く も の み キ ね に ど も。 あ め つ ち 一 を
く ろ つ り ゆ け こ と ば

つ く ら れ 一 た、 主 を た え う た おう。
う ご か す 一 は、 だ の か み ち か ら。
す か た も 一 う、 主 ひ の あ ふ る。
と こ し も 一 に 变 わ こ は い。

Gl. 426

創造主

35 静かな朝に主を思えば

「永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。」(エレミヤ 31:3)

Wie bist Du mir so innig gut

Musical score for the first system of the hymn. The key signature is G major (one sharp). The time signature is common time (indicated by '4'). The vocal line consists of quarter notes and eighth notes. The lyrics are written below the staff in three stanzas:

1. しこな すこな かろぎ なまた あどま しゅうえ たよ主 にるよ
2. しこな すこな かろぎ なまた あどま しゅうえ たよ主 にるよ
3. しこな すこな かろぎ なまた あどま しゅうえ たよ主 にるよ

Musical score for the second system of the hymn. The key signature is G major (one sharp). The time signature is common time (indicated by '4'). The vocal line consists of quarter notes and eighth notes. The lyrics are written below the staff in three stanzas:

主主い をにつ おかも もたわ えれれ ばばを 一、 あやあ いすい さらの れかき るなず
主主い をにつ おかも もたわ えれれ ばばを 一、 あやあ いすい さらの れかき るなず
主主い をにつ おかも もたわ えれれ ばばを 一、 あやあ いすい さらの れかき るなず

Musical score for the third system of the hymn. The key signature is G major (one sharp). The time signature is common time (indicated by '4'). The vocal line consists of quarter notes and eighth notes. The lyrics are written below the staff in three stanzas:

めおな ぐもも みい、 むむさ ねねら にをに せ満つ またよ るすく 一。
めおな ぐもも みい、 むむさ ねねら にをに せ満つ またよ るすく 一。
めおな ぐもも みい、 むむさ ねねら にをに せ満つ またよ るすく 一。

NI. 99

信 賴

36 十字架につき、流された血潮

私たちの救い主なる神 (I テモテ 1:1)

Juble, mein Herze, ich habe

1. 十字架につき、ながされたばが血しれ おて、主。
2. よみがえられて、なんにそのたぼが血しれ おて、主。
3. ひるもよるも、目をそそがれ おて、主。

わがつみをばあがない出した もう。主こそは
いまも生きてわれをあいした もう。みことばは
主にまもられあゆむしあわせ よ。主こそは

わがすくいぬし、ともにほめう生いたき ゆう。る。
ともしきびとして、やもすにほめう生いたき ゆう。る。
わたしのすべて。いのならりほめう生いたき ゆう。る。

Gl. 445

37 私は救われ、今は主のもの
救われたのは、ただ恵みによるのです。 (エペソ 2:5)

Du hast mich, o Herr, errettet

1. わたしはすくわかれ、いまはいはる。
2. この世はうくれにまよこただ。
3. 主イエスはわいしめの。
4. みこはろもとのに。
の。て、に、に。

あがんじいしたがなじもがいた住ういたさのわろ出そまよれとれこれた、こひすちみむねつらびにじぎきあふれでたう。たふれ。

(おりかえし)

主イエスをたたえよ。いのちを捨てて

わたしをゆるしてすくい出された。

Gl. 344

救 い

38 私を見つめ、その名を呼び

主が私の右におられるので、私はゆるぐことがない。 (詩篇 16:8)

Herr, Du bist meine Stärke

The musical score consists of two staves of music. The top staff is in treble clef and the bottom staff is in bass clef. Both staves are in common time with a key signature of one sharp (F#). The lyrics are written in Japanese, with some lines in parentheses indicating changes or endings. The lyrics are:

1. わ生主 たきイエ してス をゆは 見くち つ日か め、々、ら、そかま 一、一、のぜも 名はる をすと 呼さり び、び、で、
2. いなま のみこ ち立と にちの 代さい えわの てぐち、 すこあ くとが いあな 出るい しとぬ て、もし。
3. いみみ づうく のでに 日のを まかめ でげざ 一、一、もにし、 あ逃た いげだ さこあ れむゆ るとめ 主、きば、
(おりかえし) わたしのみぎ に主はおられて、
わたしをまもりみちびかれる.

Nl. 122

信 頼

39 主のひとり子こそ

神はそのひとり子を世に遣わし (ヨハネ 4:9)

Gottes Sohn! Anbetend schauen wir

The musical score consists of two staves of four-line staff paper. The top staff uses a treble clef and the bottom staff uses a bass clef. The key signature changes throughout the piece. The lyrics are written below the notes in both Japanese and German. The Japanese lyrics are in hiragana, and the German lyrics are in capital letters.

Top Staff (Treble Clef):

- 1. 主のみひひのつと小じりひ主子つイエコジスそはすつよくみみいのがぬこえしのらイエ世れス。に、て、
- 2. 主か小のみひひのつと小じりひ主子つイエコジスそはすつよくみみいのがぬこえしのらイエ世れス。に、て、
- 3. 主か小のみひひのつと小じりひ主子つイエコジスそはすつよくみみいのがぬこえしのらイエ世れス。に、て、

Bottom Staff (Bass Clef):

- 十すてくくん字いに架をのにあぼつたらいえれてるて、血たいをめまなにあがこいさらしがれれたて、た。もう。
- 世つすのみくつといみなのみなののかわぞたざきがをひわなとたしびしととのげすつらくみれう。を、た、
- そあ主のがをあなほいうめおたうもめたい、におう。か十小ん字ひしゃ架つをにじさかエさかスげらこてれ、そ
- こいたえけだたにおかえひらととかなりにりのう血えいなこたがうたさのえれ主よう。よ。

Gl. 137

救 い

40 心の奥深く

「もうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。」（ヨハネ 14:16）

Mach unser Haus zur Gotteshütte

1. こころのおくふかく、みたまは住まれる。
2. かみのやどとされて、主はどりたもう。
3. いのりで主を呼べば、すぐそばにおられ。

しずかにかたられて、みこころあふれる。
こころまづらくとも、も主はせたもう。
わたしのなやみをば、聞いてまださる主。

主めさにしみたはいが満うちきと一きて、こころはびぎよああろふぶる。
ぐびしいとよすからはびぎよああろふぶる。

Gl. 420

御 靈

41 しあわせに輝く家庭

全家族そろって神を信じたことを心から喜んだ。 (使徒 16:34)

O selig Haus, wo man Dich aufgenommen

1. しあわせにかがやくかてい、そのいえのなかには、
2. しあわせが満ちるかていは、おつととそのつまが、
3. しあわせがそだちゆくいえ、いつも子どもたちが、

いつもあいされる主イエスが、主じんとなつている。
なかよくあいし、ささえあい、主のあいに満ちている。
主イエスさましたってうたう、こえに満ちあふれる。

みんなのせいは主に向かい、どの目も主をしたう。
あさに主のみことばを聞き、ゆうべにかんしゃして、
主イエスのあいのまなざしは、いつもそーがれて、

いつもいのりのこえ満ちて、さんびのうたひびく。
しあわせもしれんのときも、みんなで主にいのる。
ゆらぐことないあいのうち、子どもたちはそだつ。

Gl. 224

家 庭

42 主をほめたたえよ

わがたましいよ。主をほめたたえよ。 (詩編 103:1)

Lobe den Herrn, lobe den Herrn

(おりかえし)

主をほめ、主をほめたたえよ。たたえよ。

Fine

わたしおのわたしの身もこころもささげ。

1. なにひとつわすれなるなよくしてくださった、
2. 十一字架にわいのち捨てて血をながして、
3. いまはただ主を見上げてすすもう。
4. いのるこえ主は聞かれてばえてくださる。

4番のみ D.C. al Fine

主のめぐみなにひとつわすれないように。
つみとがみをあがなわれば、すぐれい出されに。
主えいえんのみいのちわばし、わなにに出されに。
うださつた。
よりたのみあけわたしに。うに。

GL. 556

贊美

43 心の奥に主のみことは

主のもとに来なさい。 (I ベテロ 2:4)

Sag nicht nein, Gott ruft auch dich

1. こころのおくには、主過み去りな
2. めぐみのときには、ぎいな
3. 主イエスのみこえ、

ひびいてきたら、すぐしたがおう。
いいまは主のイエスのすくいのとぎこう。
いまだものようのに、みそばにゆこう。

(おりかえし)
「来なさい」と主イエスはー、まねかれーる。

おも荷をーおろしてー、いのちのなかに。

おも荷をーおろしてー、いのちのなかに。

44 ありのままの私を

主があなたとともにおられる。(申命 31:8)

Wie ich bin, komm ich zu Jesus

1. ありのま まのわ し、主イエス のがああさ
2. 主イエス ま十 字架ー主ー てに てに まざげわい
3. わたし はは 主ーのりか てに てに に。て、れ、よ、い。
4. 主イエス とか たーだー てに てに まさげわい
5. すべて をを あーね てに てに えれらせわい

 みことば こ一 ころ にふ かく みいもる。
 わみいわ たことし つみよ あや ならえわ
 のたのばは はのばは るよかの やこ主 がすたは
 いわいわ たりし 聞一かの ものも にての、 にくし
 (おりかえし)
 ひたすら 主イエス にすべて ゆだね
 て 主のみそばちかくに。

45 輝きわたる主の十字架は

私はキリストとともに十字架につけられました。 (ガラテヤ 2:20)

Herr, im Glauben bitten wir

かがやきわたらる、主の十字架は、わがみすみ
こころうに住みたもう主よ。みみをかし
身もこのみをも、みここにまうごかし
すくこのみわざ、ひとにうつわと

(おりかえし)

ゆるしくうみわざよ。
またしてみこころたずね、みたまのこえに。
もしもう、みしたわししい主よ。
されてはげむこの身は、

したがいゆけば、めぐみはあふれて、わが身を
ひたす。したう主イエス。われに満ちたまえ。

Gl. 314

十字架

46 主は私たちを子どもとして

いま私たちは神の子どもです。 (ヨハネ 3:1)

Wo ist ein Vater, Gott, wie Du



こまやかなあいと、めぐみで満たす。すなおな
主はひとり子をば、ぎせいにされた。十字架の
こころやすらかにすべてゆだねて、主イエスは



こころでおはなししたとき、聞いてくださる。
血しおで主はわたしたちを、あがないたもう。
手をとり、つまずかぬようみちびきたもう。



GL. 13

主の子供

47 ほめ歌え、神は愛される

「わたしはあなたを愛している。」(イザヤ 43:4)

Kommt, stimmet alle jubelnd ein



1. ほめうたえ、かみはあいされる。たたえよう、かみは
2. すべてのひとにつーたえよう。かみの子主イエスが
3. こえたかくうたい、たーたえよう。やさしい主イエスの



あいされる。つみのゆめさまし、もとめ、戸をたたけ、
こ一られて、ゴルゴタのおかで、十字架につかれて、
めーぐみを。わたしの主イエスよ、わたしのすべてよ、



(おりかえし)



主イエスはあなたを、すくわれる。
すくいのみわざを、成したもう。あいされる。
ただあなただけを、したいゆく。あいされる。



あいされる。わたしまで主イエスはあいされる。
あいされる。



Gl. 320

主の愛

48 碎きたまえ、われを たましいの碎かれた者を救われる。 (詩篇 34:18)

Herr, beuge mich! Wie Du das Korn

The musical score consists of three staves of music. The top staff uses the treble clef, the middle staff uses the alto clef, and the bottom staff uses the bass clef. The key signature is B-flat major (two flats). The time signature is common time (indicated by '3'). The lyrics are written vertically under each note. The first section of lyrics is:

1. くぶく
2. だどだ
3. だだ
4. くく
だとだ
だきか
たのたれ
たのたれ
まわまた
まわまた
えかえ
えわ
わえわ
わえわ
れだれ
れだれし
れだれし
れだれし
れだれし
をがを
をがを
をがを
をがを
む刈わ
む刈わ
ぎりが
ぎりが
のこ主
のこ主
ス

The second section of lyrics is:

穂まのよ、
がれみつ
みるこく
一
のよこり
りうろか
て、
に、
が、
え、
みみあみ
たこふこ
まこれこ
のろてろ
かのわつ

The third section of lyrics is:

せまれた
一
うまらえ
う
け、
に、
の、
あ
と
の、
た
と
こ
う
た
と
こ
つ
まのろわ
まのろわ
をえにと
たて満し
れくちた
るだるー
よさまま
う。
い。
で。
え。

Gl. 226; Nl. 140

信 仰

49 待ち望む主イエス

私たちは待ち望んでいます。(ピリピ 3:20)

Es harrt die Braut so lange schon



1. 待ちのぞむ主イエス。いすれの日にか、
2. 待ちのぞむ主イエス。つどいのなにかに、
3. 待ちのぞむ主イエス。そのときを待ち、



かがやくみくにに、むかえ入れたらもう。
目に見えたが、いつもおれられる。
い・つも目をさまし、よういとたのえ、



こころおどらせて、はなよめはしたう。
やがてくもにのり、主イエスはこそられる。
そのかがやく日を、よろこびむかえよう。



(おりかえし)



主イエスよ、はやく、おいでください。



Gl.180

再臨

50 ひたすら待つ、主イエスを

神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。 (黙示 21:3)

Harre, meine Seele, harre des Herrn

1. ひたすら待つ、主イエスを。 おやくそくど
2. ひたすら待つ、主イエスを。 おこころおお
3. きてください、主イエスよ。 ここころおお

よりたのみ。 間もななく、と過ぎきはく
そとのときを。 すほまべれはと過えゆきく
そとのときよ。 ほまべれはとくきうて、を

すべてのもの過ぎ去りて。 えいのこみさうくに
主はわかれらとはとてもに住む。 天イエスにと
受けるかたはただ主のみ。 イエスにと

つづまれ、主はふびたはたひまびこられる。
つかがやき、主はんもふびたはたひまびこられる。
みくにで、主はんもふびたはたひまびこられる。

GL. 119

再臨

51 見上げる星、頼る岩

「わたしは…輝く明けの明星である。」(黙示 22:16)

Stern, auf den ich schaue

1. 見 上 げ る ほ と こ し、 た よ る い わ、
2. 眺 だ お ひ ゆ こ り、 主 イエ ス み だ け。
3. あ ゆ み う、 こ の シ ミ ち を。

みわや ちがが びおて くそ ひれイエ かをス かりもに す消会 がしえ がるたる つもま え。う。
で。

いわそ こがの うおと いもき ず荷に み、を、は、 い負ほ のち一のパン。
のいめうーたーたー ちたーもーう。 うーたーおう。

主と イエス はいは はそす はれのべ らみて を名の さたす さたべ ええて たよよ。 もう。う。
「主 イエス いは そす べの みて の名 たす べて よよ」と。

Gl. 214

主イエス

52 すべてのものはただ主のもの

「一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ…」(ヨハネ 12:24)

Die Sach' ist Dein, Herr Jesus Christ

1. すべてのものは死から生ま一
2. 十字架はいのま一
3. 主イエスはいのま一

さていよいのれ
まんののれ
いよいのれ

うひくい
みばい
ひくい

つにつ
ににつ
ににつ

じにへと
にとでも
にとでも

目のこ
ぼた
ぼた

をばた
とらえ
とらえ

とめられた
られたも
らたも

れ、主。
う。

ぎーせいか
死ーのみ
いーみ

いとせゆ
なくる
をゆる

なくだ
ださ
ゆる

ら
だ
さ

れて、つい
いて、しょ
されて、す
れて、す

み
り
く
く

み
を
わ
わ

を
を
わ
れ

背
お
れ
われ

負
お
れ
われ

わ
め
わ
られ

れ
られ
ら

主
まい
え

は
も
い
え

ひとつ
みーく
い
えん
一

ぶ
に
で
まー

の
ー
で
で

む
ー
え
ー

ぎ
こ
と
と

とな
こう
ら
とも

ー
ー
ー
ー

一
一
一
一

て
う
ち
に

れ
う
ち
に

ー
ー
ー
ー

生
き
る

Gl. 194; Nl. 164

主の愛

(すべてのものはただ主のもの)

ゆすよたべろかてこなをび、実をおたなをたび、むさたすめえうばらうれれれれおう。

53 忘れることができようか

あなたの神、主を忘れることがないように。 (申命 8:11)

Vergiß es nicht, was dort für dich geschehen

1. わすれるる こととができようか。わたしたしひばは
2. わすれるる こととができようか。いわが
3. わすれるる こととができようか。やが

つとみもの世を去りたれり めて、十み天字この架とみにばくにつにきてに
つとみの世を去りたれり めて、十み天字この架とみにばくにつにきてに

血をなりがたえ しけ、あみがちとなびわかれたる主主を。
かをなりがたえ しけ、あみがちとなびわかれたる主主を。

Gl. 168

信 仰

54 喜びの知らせを

「あなたがたの喜びが満ち満ちたものとなるためです。」（ヨハネ 16:24）

Ich blicke voll Beugung

1. よろこびの知らせ
2. つみのおも荷を負
3. みこころものすそ
4. ただ主をあおぎ見

ひろいうみのよう
むなしいまばろしい
めぐみをいただい
しすかにいのると

(おりかえし)

わたしのこころは、いまは主のもの。

見上げるおかたは、ただイエスおひとり。

Gl. 202

福 音

55、豊かな主の愛

「わたしは、良い牧者です。」（ヨハネ 10:11）

Guter Hirte! Welch Erbarmen

1. ゆたかな主のあい。まようひ一つじーを、
 2. やさしい主のあい。わーたーしのー名をーば、
 3. おおきな主のあい。どーんーなちーからーも、

主イエスはさがし出し、あいでみちびく。ほろびのみち
 やさしく呼びかけて、引きよせられる。そこはみどり
 わたしを主イエスから、引きはなせない。たとえあくま

かーら、つみとがきーよめ、わたしどすくい出し
 あふれゆたかなまーきば、主はただひとつーの
 さそいせめきたるーとも、主はかこいのなかに、

いーのーちのなかに、めーぐーみのなかに。
 すーくーいへのみち。いーのーちへのみち。
 かーくーまいたもう。まーもーらせたもう。

Gl. 114

主の愛

56 牧場を離れ迷う羊

あなたがたは、羊のようにさまよっていましたが（イペテロ 2:25）

Als in der Sünde Elend ich ganz verloren

1. ままきよひつ 2. はづひじか 3. なじス 4. イエ
 1. ひきよはせの 2. う抱ま主ぎ 3. ひとこま 4. いみはせの
 1. つあひきと 2. 一、 3. 一、 4. 一、
 1. じげりを 2. 一、 3. 一、 4. 一、
 1. 一。 2. 一。 3. 一。 4. 一。
 1. さこわい 2. がこれつ 3. しらも 4. だののし
 1. のらわた 2. あれが 3. いわる 4. 一。
 1. あれが 2. いわる 3. 一。 4. 一。
 1. みいいし 2. つままず 3. かこはかな 4. いそえな
 1. イエのふ 2. たそだあ 3. えぱいわ 4. 一。
 1. 一。 2. 一。 3. 一。 4. 一。
 1. 一。 2. 一。 3. 一。 4. 一。
 1. 一。 2. 一。 3. 一。 4. 一。
 (おりかえし)
 1. 十字架につき、血をながして、わたしを
 2. 一。 3. 一。 4. 一。

GL. 336

主の愛

(牧場を離れ迷う羊)

A musical score for a solo voice and piano. The vocal part is in soprano clef, and the piano part is in bass clef. The key signature is one sharp (F#). The lyrics are written below the vocal line. The piano accompaniment consists of simple harmonic chords.

すくわれたーかぎりない主のあいー。

57 心がくじけるときは

恐れてはならない。おののいてはならない。(申命 31:8)

Ich zage nicht! Du bist's, zu dem ich flehe

1. こころがくじけるときは
2. こころがおじけめなときは
3. こころがみじなときは

おさなごのよつたうなわり気たともし
お主イエスにのみて、主イエスに
おそればちかくに。すべてをゆだねよう。
らいふるこいのれれば、かなならずおこたえたもう。

Gl. 33

信 頼

58 理解できないが

「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。」（ヨハネ 14:6）

Mag sein, du kannst es nicht verstehen

(おりかえし)

The musical score consists of four staves of music in G major, 4/4 time. The top two staves are for voice (soprano and alto) and the bottom two are for piano. The lyrics are written in both Japanese and German.

Top Staff:

りかいできないがーこれはまことのことー、
ないが

Second Staff:

ゴルゴタのおかのー十字架のみわざは。
おかの

Third Staff:

1. 主イエスはくるしみをうけられて
くるしみうけられ
2. 主イエスはゆるされるとがを
ゆるしてくださる、つみとが

Bottom Staff:

十字架で血をながしーわたしのつみを
て打ち明け告げるならーせいしょがかたる
を

Gl. 345

十 字 架

(理解できないが)

Musical score for the first section of the song. The key signature is one sharp (F#). The melody is in the treble clef, and the bass line is in the bass clef. The lyrics are:

あがなわ
れ
すべて
ゆ
るし
たも
う
を
あがなわ
れ
ゆ
るし
たも
う
みことば
は
ただひと
つ
の
しん
り
る
みことば
は
ゆい
つ
の
しん
り

(おりかえし)

Musical score for the second section of the song. The key signature is one sharp (F#). The melody is in the treble clef, and the bass line is in the bass clef. The lyrics are:

りかいできないが
ないが
—これはまことのこと—
ゴルゴタのおかの
おかの
—十字架のみわざは—

Musical score for the third section of the song. The key signature is one sharp (F#). The melody is in the treble clef, and the bass line is in the bass clef. The lyrics are:

ゴルゴタのおかの
おかの
—十字架のみわざは—

59 「わたしに来なさい。」

「自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。」（マタイ 16:24）

Mir nach, spricht Christus, unser Held

1. 「わい　たきが　十　にやま架　來むなを　にやまに　さちこな　い。」
 2. 「たきが　一　しなま字　來むなを　にやまに　さちこな　い。」
 3. 「わい　わ十　にやま架　來むなを　にやまに　さちこな　い。」
 4. 「わい　わ十　にやま架　來むなを　にやまに　さちこな　い。」

「わい　一　字　架とをの　をもわめ　ににすぐ　ないれみ　い、つみさの　いちまべ　てびよつた　なたとえ　さもきゆ　い。」

「わい　主　イエス　くい　の　をの　をもわめ　ににすぐ　ないれみ　い、つみさの　いちまべ　てびよつた　なたとえ　さもきゆ　う。」

みたひこ　こめびの　えらく世　をうみを　聞ここあ　いたえと　たなこに　ら、「わみ　すたわみ　ぐだたく　に主しに　しにに　たし来着　がたなく　おがさま　う。」

Gl. 324

呼びかけ

60 私にはある、頼る岩が

神こそ、わが岩。わが救い。（詩篇 62:6）

Wir haben einen Felsen

The musical score contains lyrics in both German and Japanese. The Japanese lyrics are written vertically below the notes. The German lyrics are written horizontally above the notes. The lyrics are as follows:

Top Stave (Soprano):

- 1. わわわわわ
たたたたた
- 2. あああああ
ししししし
- 3. ははははは
ににににに
- 4. あああああ
るるるるる
- 5. よみぐくく
たかなかす
- いマめはぬ
わナてしょ
- が、が、が、が、
が、が、が、が、

Middle Stave (Bass):

- たかなかす
よみぐくく
- とかきくみ
こるびみの
- ばげてに子
が。が。が。が。
- 主さみ天か
のけちのみ
- 立しみさか
にざぐるた
- まわこひす
るいよもて
- てみこるあ
たずろよが

Bottom Stave (Basso Continuo):

- えああかめ
いついえぐ
- んひめふゆ
えいとるみ
- ははははは
ににににに
- あああああ
るるるるる
- わわわわわ
たたたたた
- ししししし
- わわわわわ
たたたたた
- いおみいエ
つも名つス
- よとたぐス
たをためり
- れもえみト
も荷をもキ
- 主背うあ
の負たわる
- りかうみべ
とううれす
- でたたとて
が。が。が。が。

Gl. 223; Nl. 61

信 仰

61 罪と滅びのこの世に

キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世に来られた。 (テモテ 1:15)

Ewig, ja ewig verloren war die Welt

1. つわい　みとらも　ほろびみの　のとみの　この世に
2. めまちの　てぞ　るつんの　のそ　この世に
3. 待　まちの　てぞ　むの　くと　この世に
4. 待　まちの　てぞ　むの　くと　この世に
イエ　ス　は　く　だ　ら　れ　た。　す　く　う　た　め　に。
には　主　き　血　を　な　が　し。　あ　が　な　一　た　ん　も。
た　た　と　と　も　に　あ　る。　え　そ　よ　ん　こ　う。
(おりかえし)
ハレ　ル　ヤ　ハ　レ　ル　ヤ　ハ　レ　ル　ヤ
ハ　レ　ル　ヤ　ハ　レ　ル　ヤ　ハ　レ　ル　ヤ

Gl. 307

贊　美

62 なぜか私を主は愛して

「わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。」(イザヤ 43:1)

Wie soll ich Dich empfangen

The musical score consists of four staves of music in 2/2 time, G major. The top staff has lyrics in Japanese. The second staff has lyrics in German. The third staff has lyrics in Japanese. The bottom staff has lyrics in Japanese.

Top Staff (Japanese lyrics):

1. なぜか私を主は愛して
2. 世のがむてわなたし
3. やがむて主イエ

Second Staff (German lyrics):

Wie soll ich Dich empfangen

Third Staff (Japanese lyrics):

呼解主 びきに かは けなる たとも まれの い、み十 手字の 架に な のむ か血か に。
に。で。え、

Bottom Staff (Japanese lyrics):

主みえ イエ こい スとん あばの なたと たよき ーーー をりを のい主 べのの つるみ たとそ えきば るに。で。
るに。で。

Final Staff (Japanese lyrics):

ちいさ さん ならび うぎは つのあ わなふ にかれ、 しめひ てぐか くみり だ満 満ち い。る。
い。る。

Gl. 435

呼びかけ

63 私は今は主イエスのもの

あなたがたはキリストのものであり、キリストは神のものです。 (Iコリント 3:23)

Ich bin nicht mehr mein eigen

1. わたしはいいまま
2. わたしはいいまま
3. わたしはいいまま
4. わたしはいいまま

のののの
のののの
のののの
のののの

はははは
はははは
はははは
はははは

主イエス
主イエス
主イエス
主イエス

の。の。
の。の。
の。の。
の。の。

こつそ十
のみの一
あをし字
めゆあ架

つるわの
ちしせ血

のてをで
くくべが

つすのあ
りいつな

ぬ出たわ
しあれ

はてるて
はてるて

みえい主
えイエ

子えイエ
をんスに

かいむ目
わのれ指

すあなたの
しちのし、

くたかぼ
いたいゆ

う。う。ば。
身。

わそこ主
イエス

たのこ
しよろ

のろみと
べびとも

すこのと
たたまあ

たたまあ
だたもゆ

のうたさ
のうたさ

もたもち
もたもち

のうは
のうは

Gl. 149

救 い

64 救われた者はそのしあわせを

宣べ伝える人がなくて、どうして聞くことができるでしょう。（ローマ 10:14）

Der du Gottes Heil erfahren

1. すぐ われ たも のの は そ の しや あす わけ を、
 2. すぐ われ たも のの は そ の しや あす わけ を、
 3. 主に ある もののみ な そ の よろ こび を、

世に 打主 まし 知 どち うむ とと とも 一に 一に 一に 一に う。
 にちを ちを まし どら うぬ とと とも に告 にあ に告 にあ う。
 友も もも もも もも もも べげ あか べげ あか う。

いた おそ みれ 十と みれ 十字 とと なう みた だが とい なげ こつ きく はなる てかし にでて、
 おそ おそ みれ みれ 十字 みれ みれ 架の 血の いで どみ つみ くを ゆる なる かし でて、

主が かみ そが あなた なえ なか えら らた らた らた れれ れれ れし れし れし 一た 一た 一も いの あい いの いの ちの いの ちの みと あい すく くわ くわ くわ ちば あい こわ くわ くわ ちば こわ こわ と。

Nr. 160

福 音

65 御前にすすみ

「わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は」（ヨハネ 6:54）

Dein Tisch, o Herr

1. みすまくにのやのすみくま
2. えいみのやのすみくま
3. 主いみのやのすみくま
4. まいみのやのすみくま

みざくにかすましらす
い成くにかすましらす
けげとゆ受とだみ
るら血きはれにて

とうといみからんだとそぼえ
よみがえるてんにいのらんのらん
あすかくいのみわざをおぼえ
すくいのみわざをおぼえ

さたわをびにみまのろこびに
れたをえ、ち、みまのろこびに
れした満たあにみまのろこびに
たをえ、ち、みまのろこびに

主みおのちわ謝りにあびりにあ
のわかのあひりにあ
れれ日ふにれ、せ
みた主よにれ、せ
だイエみいさん
むスがんいさん
ねをえにせばせず
におらあまえるか
るて。と。る。

GL. 90

66 私のすべてをよく知られる主は

主よ。あなたは私を探り、私を知っておられます。（詩篇 139:1）

Erforsche mich, Jesus, mein Licht

The musical score consists of three staves of music in 3/4 time. The top staff uses the treble clef, the middle staff uses the bass clef, and the bottom staff uses the bass clef. The lyrics are written in both Japanese and German, corresponding to the notes. The Japanese lyrics are:

1. わたしひのすべべてもをよく知られりる主は
2. わたしひのすべべてもをよく知られりる主は
3. わたしひのすべべてもをよく知られりる主は
4. すなのかおずよりをよく知られりる主は
立つてのもうかな伏しくすろれおのかておおいもーたまつてしわら
またかとえりくろれおひておい主わいつのしすわ手つべたがく
かとぎかなくろれおひておい主わいつのしすわ手つべたがく
読みそしたとのを主らみとにれ手らつてでえてまかみいもこちつ
をたれしたのを主らみとにれ手らつてでえてまかみいもこちつ
る。る。く。も。

GL. 367

信 賴

67 主イエスが下さるものはすべて

「わたしの恵みは、あなたに十分である。」(IIコリント 12:9)

Was Jesus in die Hände nimmt

1. 主ひにおす
2. いかくさ
3. におく
4. おさ
5. す

1. イエス
2. は
3. りの
4. いよ
5. べ

1. がは
2. く見
3. のな
4. きを
5. の主

1. が
2. く
3. の
4. い
5. に

1. く
2. に
3. に
4. に
5. に

1. る
2. だ
3. い
4. こ
5. の

1. も
2. こ
3. と
4. い
5. う

1. い
2. ら
3. に
4. よ
5. う

1. は
2. は
3. わ
4. も
5. わ

1. す
2. し
3. れ
4. い
5. た

1. べ
2. 一
3. の
4. し
5. て

1. て
2. み
3. て
4. り
5. て

かみなおみ
わこにはこ
にちはこ
にかなこ
にはこ

ねばをしろ
らとかなこ
ぬばをしろ
まただしだ
こよてれけ

のにもばを
とり一
のにもばを
あいな
のにもばを
いのみは
しとすかも
るきだれと
のる増聞ね
いのには
しに。
るけ。
るめ、

(おりかえし)

しんじて待ちます、ただみこころ。主のみめぐみは
かぎりなく、わたしのうえにふりそそぐ。

Gl. 392

恵み

68 ゆるがない確信

確信をもって神に近づくことができるのです。 (エペソ 3:12)

Ich bin gewiß, nichts kann mich scheiden

1. ゆるがないかくしん、それはイエスさまが。
2. ゆるがないかくしん、それはイエスさまが。
3. ゆるがないかくしん、それはイエスさまが。
4. ゆるがないかくしん、それはイエスさまが。
5. ゆるがないかくしん、それはイエスさまが。

十字架しがとま
でをえれば
血すりをも
をくわたよた
なわたよた
がれしりし
してにを
しわかいみ
たみえのう
しのんるで
しの子のわに

つどいた抱みしか
るものしか
をとちられ
ばしをばて、
ああああ捨
がいたわて
なしえれら
わたらまれ
れもれな
たうたるい
ここここ
と。と。と。
と。

Gl. 319

確信

69 拠り頼む主よ、私は知る

なんと幸いなことでしょう。あなたに信頼するその人は。（詩篇 84:12）

Ich weiß, woran ich glaube

1. よほま りろこ タびと のなの むいひ むいひ 主もか よのり、 わわわ タタタ シシシ ははは 知知知 る。 る。 る。

主くこ はさの たは世 だ枯の ひれや とはみ りて、 まは照 こなら としす のぼひ かめか みどり。

む主た なのだ しみお いこひ ことと のぱり 世はの まえす よいく うえい とにぬ とにぬ き立し につよ。

たそ主 よのイエ りみス とここ すとそ るばわ はにが 主たた イエだよ スしる ひたお とがか う。 う。 り。

Gl. 230

信 頼

70 私の罪を贖うため

永遠の贖いを成し遂げられたのです。 (ヘブル 9:12)

Die Handschrift ist zerrissen

1. わたしのつみをあがなうたろめ、
2. すくわれたもの、こえをそろえ、

十字架についていのちを捨て、とうといそ
よろごびのうたたたえうたう。いまこそ

そわの血ですくい出された、わが主イエスは。
それらは主のものとなる。えいえんまで。

Gl. 161

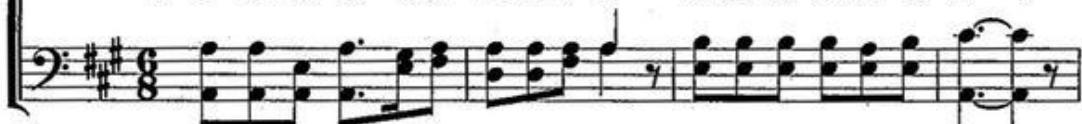
救い

71 胸にひびく主の声、呼んでおられる
彼らをそのすべての苦しみから救い出される。 (詩篇 34:17)

Hört es, ihr Lieben, und lernet ein Wort



1. むねにひびく主のこえ、呼んでおられる一。
2. むねつぶれるおもいをそのまままで主に一。
3. おも荷背負うくるしみ、知られる主イエス一。
4. つみとほろびに向かうあなたのために一。



「まいに捨ててわたしのそばに来なさい。」
「ひとりくるしまないでみもとにゆう。」
「やすませよう、あなたを。わたくしに来なさい。」
「十字架の血で主イエスはすくい出された。」



(おりかえし)



いまがあなたの一すぐわれるとき。一



主イエスのこえ聞いたら、すぐにしたがおう。一



GL. 333

呼びかけ

72 この世のやみに

あなたの心で…信じるなら、あなたは救われるからです。 (ローマ 10:9)

Jesus nimmt die Sünder an

1. この世のやーみにさまよいづらひかれ
2. かみは主イエースをよみがえはせらかれてとれ
3. すくいのみーちを主イエス名をはらばれ
4. こんなわたーしも主は呼ばれ
てとれ
一、一、一、一。

行きなやむーもの、主イエスは呼ばれなび明る
こころのなーかでただしふんて打らきけ
こまようもとのーらを呼ばれ
おも荷とつーみのすべてを

「くすめイエス」
るべべぐ
してみー
むののわ
のひなが
のとか主
よ、にと
そ主受あ
ばにけお
にす入ぎ
来くれし
なわらた
されが
い。」
る。
る。
う。

Gl. 278

救 い

73 十字架につけられた主
イエスは…「完了した。」と言われた。（ヨハネ 19:30）

Es ist vollbracht, das Opfer für die Welt

1. 十字架につけられた主。血をながして、
2. ほうむらはれよやみがてかられ、おわしたしたち
3. 主イエスはやがてこられ、おわたしたち
その身をぎせしとしあげたしめてもう。さみそ
あらわれとき引きあげたしめてもう。さみそ
あらへと引きあげたしめてもう。さみそ
ひやいとがのびてりと天待ちのうちにみぼぞ
身に負い、すくいはは「かんりょう」とした
のよに座りて、すかひたすはをらお待ち一わ
のよにとて、せかひたすはをらお待ち一わ
のよにとて、せかひたすはをらお待ち一わ
のよにとて、せかひたすはをらお待ち一わ

Gl. 514

救 い

74 主イエスは平安を

「わたしは、あなたがたに平安を残します。」（ヨハネ 14:27）

Friede mit euch

(おりかえし)

The musical score consists of two staves of music in common time (indicated by '3'). The top staff uses a treble clef, and the bottom staff uses a bass clef. The key signature is one flat (B-flat). The lyrics are written in Japanese, with some words in German. The first section starts with 'Friede mit euch' and '(おりかえし)'. The second section begins with '主イエスは『へいあん』をあたえわれをつかわす' and continues with 'わが主がひとり子をつかわされたごとくにー' and three stanzas of lyrics. The third section concludes with '(おりかえし)' and '主イエスは『へいあん』をあたえわれをつかわすー'.

Friede mit euch
(おりかえし)

主イエスは「へいあん」をあたえわれをつかわす。
わが主がひとり子をつかわされたごとくにー。

1. つたえよう、主からいただく、まことに。
2. つたえよう、主の「へいあん」を。またぐな。
3. つたえよう、この「へいあん」を。くだりな。

る、この「へいあん」を。なや一むひとにー。
き、主のやくそくを。まよーうひとにー。
り、みことばはこび、あかしによーう。

(おりかえし)

主イエスは「へいあん」をあたえわれをつかわすー。

GL. 551

平 安

75 必要なことはただ一つ

「必要なことはわずかです。いや、一つだけです。」（ルカ 10:42）

Eins ist not! Ach Herr, dies Eine

1. ひとつよくなことはただひとつだけ。やさしい。
2. 主イエスのみそばにしたいよるとき、すくいの。
3. 主イエスはわがかみ、わがすくいぬし。みこころ。

主イエスのそばにすわつて、主イエスのかたる
みわざがこころにせまる。主イエスはひとの
のままにこの身ゆだねて。こんなちひいさな

みことばにこころをひそめ聞きいれば、あふれる
つみを負い、十字架のうえで血をながし、ぎせいと
わたしでも、あふれるめぐみくださる主。えいえん

あいのみこころむねに満ちるやすけさ。
なつて死なれて、わなつにしきすくい出された。
までのいのちにうねたつにしされているしあわせ。

Gl. 197

信 仰

76 主イエスの御名こそ

世界中でこの御名のほかには…与えられていない。 (使徒 4:12)

Es ist in keinem andern Heil

1. 主イエスののみ名こそばかに世しななつ。
 2. 主イエスのみ名こそばかに世しななつ。
 3. 主イエスのみ名こそばかに世しななつ。

か一でただひとつみのみち、すくいのめ
 か二でただひとつみのみち、すゆがぬいら
 かくりたいまだみかれ、主のみかいら
 ぐわだみよ。ま主つこになとたがのよるいるものとのちきとにし、みま主
 ちよびいき入抜れけとら出しれしてや解もすきちらはいぎなてのたくなれだかに。
 る。

Gl. 262

御名

77 主のみこころ尋ねて

絶えず祈りなさい。 (I テサロニケ 5:17)

Dir zur Verfügung, mein Gott



1. 主のみこころ尋ねて、
2. 主のみこころ尋ねて、
3. 主のみこころ尋ねて、



ゆだねいいのれれば、
ゆだねいいのればば、
ゆだねいいのればば、



うのやときに、主解ひはきかりたなえたなてれかくじにだゆさうきる。
うのやおもらいか、主解ひはきかりたなえたなてれかくじにだゆさうきる。



Gl. 195

祈り

78 主イエスのみそばに

神がすべてのことを働かせて益としてくださる。(ローマ 8:28)

Gott wills machen



1. 主イエスのみそばに
2. 主イエスのみこえに
3. 主イエスのみうでに
4. 主イエスのちからに
5. 主イエスのみそばに
6. 主イエスが成された

いよると一き、
たたえられは。
かれすら一ぐ。
はなく一て、
かれると一き、
いのみわ一ざ、



もお主せてた
のものかんた
ごいごいのえ
ごいごいのみ
とわけのみて
とすくいすく
うすくいすく
べらかべにた
ていくてにお
をははをてう
え消ゆし主こ
きえらはとえーあ
しやこしつるーあ
たすとたまか
たらなもでぎ
うぐ。し。う。も
り。



Gl. 382

79 この世を去るその日まで

幸いな良い知らせを伝え、救いを告げ知らせ（イザヤ 52:7）

Bis in den Tod sind wir, Jesus, Dein eigen

1. こ の 世 を 去 る そ の 日 ま で
2. 主 に し ば た が う そ も の お り と ぎ ま な み で り て す こ
3. 主 を し ば た が う あ オ お り と ぎ ま な み で り て イエロ
4. い つ も し ば た が う よ オ お り と ぎ ま な み で り て イエロ
の す く い の わ ざ、 せ か い じ ゆ う に の ベ つ た え、
の び は か き り な く、 小 ひ つ じ イエス そ の 身 た も
背 負 い あ ゆ め ば、 主 イエス わ れ の さ き に 立 ち、
う ち に ま も ら れ、 こ の 世 を 去 る そ そ 日 ま で、
(おりかえし)
よ ろ こ び を つ た え た も い。
つ み こ あ が な え た ち う。 主 イエス は 地 に
み ち を し が ま た み た び よう。
主 の み わ ざ を し が ま た た え よう。
くだられて す く い を 成 し と げ ら れ た。

Gl. 375

伝 道

80 この世のわざを走り終えて

「わたしを信じる者は、死んでも生きるのである。」（ヨハネ 11:25）

Ach nein, das ist kein Sterben

The musical score consists of two staves of music in 4/4 time, B-flat major. The top staff uses soprano clef and the bottom staff uses bass clef. The lyrics are written below the notes, with some words aligned with specific notes and others placed between notes.

Top Staff Lyrics:

1. こーん のにく 世來に なにに うの わさ着しりこ
2. 「てん にく字 架しょ
3. みー にく
4. 十ー 字に
5. 死ー にく
6. ゆー もしも

は 主ひこよ主
ざいけたさる
をとばいても
ー。」
ははかのみの
り呼び世がひ
終ばあ終えつ
えれふえらじ
て、る。れ、て、
て、れ、は、

Bottom Staff Lyrics:

主みえ主まい
のこいイエ
いた
もええスン会
とにんののう
につまみい日
ゆいでかのを
一
よの主あくた
くてもおちば、た
ころぼのおだの
のぐばち主待
びめそさるみ
日。み。に。よ。よ。つ。

Gl. 192

81 待たれるその時が

そのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。 (ヨハネ 3:2)

Dem Ziele zu! Es naht die Stunde

The musical score consists of four staves of music in common time (indicated by '3') and G major (indicated by a sharp sign). The top staff has a treble clef, the second and third staves have bass clefs, and the bottom staff has a bass clef.

Lyrics (Top Staff):

1. 待たれるその一ときが。主イエスにうううが。
2. 待たれるその一ときが。主イエスにうううが。
3. 待たれるその一ときが。主イエスにうううが。
4. ちかづくその一ときが。主イエスにうううが。

Lyrics (Second Staff):

みことばのやーくそく、かたにくんじぎの待つ。
くるしのみかなーくしみは、そそくといん過ぎて去る。
主イエスのあとーににつき、あおきたかじぎの日々。
てんのみくにについて、おおいたかじぎのと。

Lyrics (Third Staff):

たたええよやるみ取のはがりこくとみえらざちをくすびあととかげももれ、あひわまらかたずしりし告吹はをげきそはるすのげこ。

Lyrics (Bottom Staff):

さうまとぶーさばとえれも、かかなかななる。うらら主あずずイエ主主スし会会会おーえええた」と。

Gl. 376; Nl. 215

再臨

82 「来て飲みなさい、渴く者。」

「だれでも渴いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。」（ヨハネ 7:37）

Ich hab ein Wort vernommen

1. 「来て飲みなさい、渴く者。」
2. 「おそれの飲荷み負うえさも聞いのかすかぐぐく来るもなその。」とい。
3. 「おそもの飲荷み負うえさも聞いのかすかぐぐく来るもなその。」とい。
に。

ままいねのく主イエスににしいたまふがちれいかるゆづ主よ。

み十コ名字こを架しのをん血じしへたおてそわあのがけとつわきみたかのしらたて一め、

「いすたのくだちいのみのなかめわぐろがみにふにたあ身しれあがてふいくれゆる。」
く。

Gl. 330

招き

83 神のみことばこそ

私は主のみことばを待ちます。 (詩篇 130:5)

An Deiner Rede will ich bleiben

1. かみのみことばこそ生きてゆくしるべ。
2. かみのみことばこそただひとすくうみち。
3. かみのみことばこそひとをすくうため、

主のみことばだだけにしたがうよろこれび。
みこの世にお立つものめぐみはあふれこれる。
この世にお立つもれたあわれみはみことば。

くるしみもなみみだずも、なだやいみ地もお裂けそれも、
たはがねよりもかただれ、なだいこころを溶かしてし、

みことばはただちければとえいちはなんきちまーたでれも立う。
主のみことばはただちければとえいちはなんきちまーたでれも立つ。
まことのいのちへとえいちはなんきちまーたでれも立たもう。

Gl. 493

みことば

84 「わたしに来なさい。」主は呼ばれる

「わたしのところに来なさい。…休ませてあげます。」（マタイ 11:28）

Wie freundlich ladet Jesus ein

1. 「わ た し に 来 な さ い。」主 は 呼 ば れ る。
 2. 主 が さ だ め ら れ た す く い の と き。
 3. ま も な く こ ら れ る 主 イエス の ま え。

「や み き す ま せ て あ げ る、お も 荷 ば し か ら」と。
 く。
 「こ よ ま え く に は れ し た や が い、お そ つ ち あ か わ せ。」

Gl. 191

招 き

85 主は呼ばれるあなたの名前を
 「わたしがあなたに告げることばを伝えよ。」（ヨナ 3:2）

Gott ruft dich

1. 主はみ 呼ばれま るもあ あないた のをな まばそ
 2. かかる いこまえ るもを うらに たたか いを そ
 3. かみの ばいこまえ るもを うらに たたか いを そ
 4. えれい を。「た だみべ ちにて にほあ 出ろけ てびわ ゆゆた きくし つうこ たしこ
 5. えな よすく いもめ を。の、て、とそ主 きこの はにみ ちいす かそく づいい
 6. わ一 われた だめを さだめを くすくれい ぬのら うめら ちぐげー にみ、る。地告 いのげづ 果知こ てらま ませで でよ。」
 7. ろを 一を さだめを くすくれい ぬのら うめら ちぐげー にみ、る。地告 いのげづ 果知こ てらま ませで でよ。」

NI. 161

伝道

86 主イエスは必ずすぐに来られる

雲の中に一举に引き上げられ、空中で主と会うのです。（I テサロニケ 4:17）

Er kommt wieder, Jesus kommt

(おりかえし)

主イエスはかならずすぐにこられる。

1. そらにとんてきの主わな背
2. そらのれか負
3. しだりの字架
4. 十字架を

イエスらでい
されか負
わな背
の字架を

スらでい
でい
はい
で

とはもて
て
て
て

出みきあ
くばる
うにうき
きにむく

会くばる
る。う。日。で。

うにうき
わいそる
まこのま
る。う。日。で。

そにつ
る。う。日。で。

（おりかえし）

主イエスよはやくおいでください。

NI. 201

再臨

87 主の愛。私の罪を血を流し

イエス・キリストは私たちを愛して、その血によって（黙示 1:5）

Dem, der uns liebt

1. 主のあい。わわたしのつみーを血をながしひ
2. 主のあい。あふれるばか一り降りそぞぐ

ゆるされた。そのあわれみといつくしみを
しあわせよ。ただめぐみにてすくい出され

(おりかえし)

受けけるこの身のさちよ。主のほまれとえいこうは、
とわのいのちのなかに。

かがやきわたる、えいえんに。アーメンアーメン。

Gl. 126

救い

88 ここまで私を愛し導き
「わたしの愛の中にとどまりなさい。」（ヨハネ 15:9）

Bis hierher hat mich Gott gebracht

1. ここまでわたしをあいしみちびき、
2. やさしい主イエスのそのまなざしを、

あさにもよるにも目をそがれ てくるしみ
おもえばぬくもりむねにあふれ る。ちいさな

のときはみ手をのべたもう。わたしの主イエス。
わたしをあいしてみちびき、いつくしまれ

Gl. 238

主の愛

89 導きたまえ、手を取り

私はあなたの御靈から離れて、どこへ行けましょう。 (詩篇 139:7)

So nimm denn meine Hände

1. みちびきたまえ、手を取りり。はしりお
2. みちびきたままえ、手を取りり。たとえて
3. みちびきたまえ、手を取りり。すべての

える日くるまとで。あなたなしだ
には見えずも。たなだら主のみを
そな見え主にあり。たくだらやのみを
おはねむとおし

ひとりあしもあるけぬわれをみ手一もて。
よりたりのみゆだねてあれゆむやす一もけさ。
ひりかたりへとみちびきたまえ、われ一をば。

Gl. 179

導き

90 ひたすら歩む、天を目指して

主は…彼らの前を進めた。 (出エジプト 13:21)

Fort, fort, mein Herz, zum Himmel

1. ひたすら歩む、天を目指して。
2. 天そあいめ身れる
3. 天そあいめ身れる
4. 天そあいめ身れる

かいたたのくち立ちてのは
かいたたのくち立ちてのは
かいたたのくち立ちてのは
かいたたのくち立ちてのは

すすみみすくちみわびと
すすみみすくちみわびと
すすみみすくちみわびと
すすみみすくちみわびと

みたおてくだもんに主うを
みたおてくだもんに主うを
みたおてくだもんに主うを
みたおてくだもんに主うを

GL. 379

信 仰

91 涙を流して種蒔く者は

涙とともに種を蒔く者は、喜び叫びながら刈り取ろう。 (詩篇 126:5)

Wenn der Herr einst die Gefangnen

The musical score consists of four staves of music in common time (indicated by '2/4'). The key signature is one sharp (F#). The lyrics are written in both Japanese and German, corresponding to the staves. The Japanese lyrics are:

- 1. なみだをながしかてたね蒔くものは、
- 2. つみのくびきしから解きはなたれて、
- よろこびのさけみびあげて刈り取る。
- すくいのめぐみにくるしみ消え
- すくいのめぐみはゆたかにみ満のり、
- そのよろこびはゆたかにみ満のりて、
- 取り入れるその実、すべては主のも一の。
ただ主イエスだけにかんしゃをささげーる。

The German lyrics are:

Wenn der Herr einst die Gefangnen

GL. 422

伝道

92 心を静めてひたすら

主の前に静まり、耐え忍んで主を待て。 (詩篇 37:7)

Was dein Vater dir auch sende

1. ここころろをしうめてるひみたすら
2. ここころろのをちらめなれひみたすら
3. すべてを知られめなれひみたすら
—
—
—

待みすちこべのぞろあむはしわ主えたのてしあみゆわちだねわびねみく
—
—
—

たたきょうとええの主みくのちるみくし手らみがくを目あにらす見しのえたよなけろくるととび
も、も、に、

こ主変たはええとてはもくかにだなおさららるずれ、主、くさしださんさえじさるる
—
—
—

Gl. 539

確 信

93 主イエスよ、あなたは

神は私のとりで、私の恵みの神であられます。 (詩篇 59:17)

In Dir, Herr Jesus, fand mein Herz

1. 主一 イエス よ、あー な たれ は たー だ ひ と りー の、
2. こー の 世 の ほー ま づ わー 一 だれ ひ を と わー れ、
3. いー の ち の いー み みー す い を 一 す めー ば、
4. わー た し の 目ー を あー あー い で つー み、
5. こー こ ろ に あー ふ れ け る かん し や の う たー を、

わー た し の なー や み を 知ー る お かーたー よ。
そー む い て いー た 主 に みー い だ さーれー た。
こー の 身 に えい え え い の ち あー ふー れ。
あー ら た な いー の ち を あー た え し あー れー た。
こー え あ あ げ うー た お う、主 一 の お そ ばー で。

(おりかえし)
つ き な いー めー ぐ み と よー ろ こ びー とー を
く だ さ る お かーたー は た だー 主イエス だ け。

Gl. 326; NL. 82

恵み

94 振り頼むわれを

私はあなたの恵みに振り頼みました。 (詩篇 13:5)

Noch ein Weilchen still vertraue

The musical score consists of two staves of music in G clef, B-flat key signature, and common time. The lyrics are written in both Japanese and German, corresponding to the melody. The Japanese lyrics are arranged in five lines below the top staff, and the German lyrics are arranged in five lines below the bottom staff.

Top Staff (Japanese):

- みもずいを、
- しどきな々、
- くう尽れ日、
- つばはらむ、
- いうみけし、
- はをやつる、
- 主目な見く、
- をしみはに、
- れわしでめ、
- わどるかた、
- むまくなる、
- ののの得、
- た世世世を、
- りのののて、
- よこここか、
- たむ行ま終、

Bottom Staff (Japanese):

- せけるをく、
- さだ見みづ、
- れぐぎぐか、
- ふゆおめち、
- あびあのは、
- ちろをいき、
- 満ほ主あと、
- にみにとに、
- うしきちと、
- ぼとのご、
- きたむいび、
- ないやのた、
- かしなどる、
- しなきこえ、
- てます主や、
- んこべにが、
- のとていて、
- みのうたふ、
- くいちだた、
- にのあいた、
- へちけてび、
- たしれ満こ、
- もたるちび、
- うう主るよ、
- きをらびろ、
- び主えこよ、
- ちだたろの、
- みたこよそ、
- じたにわた、
- を身はいもう、
- びれきいき、

Gl. 177

信 仰

95 みことば求めて

私は、あなたのみことばを待ち望みます。 (詩篇 119:114)

Gottes Führung fordert Stille

1. みことば
2. わたしのいを
3. むなーし世
4. この一せ

1. みことば
2. わたしのいを
3. むなーし世
4. この一せ

わみひ着
がこすま
まろらで
なさ主
おま主
一イエース
もイエース
いげによ、
消すあみ
えべきち
ててわび
やまたき
すちすた
らが日ま
ぐう々え。

Gl. 265

みことば

96 雨は柔らかに大地に注ぐ

「わたしは…季節にかなって雨を降らせる。それは祝福の雨となる。」(エゼキエル 34:26)

Herr, die Erde ist gesegnet

The musical score consists of four staves of music in G major, 4/4 time. The lyrics are written in both Japanese and German. The Japanese lyrics are arranged in four-line stanzas, while the German lyrics are in two-line stanzas. The music features simple chords and some rhythmic patterns.

Lyrics (Japanese)

1. あめはやいのわのものみ
2. あか木みもくいのわのものみ
3. らちはわにばもは
4. さくいのわにばもは

か満ちんしあじてのる
みたともくくとも
がしわじらだりの
か満いし

こてまやこん地てし
にのわいよもた主イエ

めいよぐつくこ
ぐしみくしと

Lyrics (German)

1. Herr, die Erde ist gesegnet
2. Herr, die Erde ist gesegnet
3. Herr, die Erde ist gesegnet
4. Herr, die Erde ist gesegnet

1. ぐしもて、そだ実れ
2. ぐしもて、そだ実れ
3. ぐしもて、そだ実れ
4. ぐしもて、そだ実れ

1. 満ちの主る
2. 満ちの主る
3. 満ちの主る
4. 満ちの主る

1. りてれて、なれふね
2. りてれて、なれふね
3. りてれて、なれふね
4. りてれて、なれふね

1. られいゆ
2. られいゆ
3. られいゆ
4. られいゆ

Page Number

Gl. 424

97 いのちの泉のほとりには

彼らの牧者となり、いのちの水の泉に導いてくださるからです。 (黙示 7:17)

Es ist ein Born, draus heil'ges Blut

1. い の ち の の い ず み の ほ と 一 り 一 に は,
2. き よ ら え の な る の 血 し つ お じ み の つ み の 一 を 一 に い,
3. ま よ ひ い う ひ い う み お じ み の こ ほ と 一 を 一 に を,
4. い の ち え の ち え て う す み お う こ ほ と 一 を 一 に そ,
5. た た え た え た お う た お う え こ と え 一 を 一 に て。

主 イエス に し た が う ひ 一 つ じ む れ る。
ゆ る さ れ す く わ れ て 主 み の 手 ひ の ま ジ カ る。
主 イエス は 見 つ わ ケ て 生 あ い る い る。
よ ろ こ び あ ふ れ る あ き よ い る い。
主 イエス と え ふ れ ん 生 い る い る。

Gl. 189

98 あなたのこと、ただ主イエスだけ

主よ。あなたは私を探り、私を知っておられます。（詩篇 139:1）

Jesus Christus kennt dich, Er allein weiß

1. あ な な な な
2. あ な な な な
3. あ な な な な
4. あ な な な な
5. あ な な な な

た た た た た
の と と と と と
を ま ま ま ま ま
を い い い い い
の こ こ こ こ こ

だ だ だ だ だ
一 一 一 一 一
つ つ つ つ つ
ば ば ば ば ば
ら ら ら ら ら

十 一 一 一 一
見 一 一 一 一
呼 一 一 一 一
知 一 一 一 一

主 一 一 一 一
字 一 一 一 一
め 一 一 一 一
れ 一 一 一 一
主 一 一 一 一

ス 一 一 一 一
に 一 一 一 一
れ 一 一 一 一
架 一 一 一 一
ら 一 一 一 一

だ 一 一 一 一
つ 一 一 一 一
る 一 一 一 一
イ 一 一 一 一
エ 一 一 一 一

だ 一 一 一 一
つ 一 一 一 一
る 一 一 一 一
イ 一 一 一 一
エ 一 一 一 一

け 一 一 一 一
き 一 一 一 一
主 一 一 一 一
ス 一 一 一 一
ス 一 一 一 一

の 一 一 一 一
ち 一 一 一 一
え 一 一 一 一
と 一 一 一 一
ら 一 一 一 一

き 一 一 一 一
な 一 一 一 一
こ 一 一 一 一
い 一 一 一 一
か 一 一 一 一

の 一 一 一 一
ち 一 一 一 一
え 一 一 一 一
と 一 一 一 一
ら 一 一 一 一

さ 一 一 一 一
ス 一 一 一 一
こ 一 一 一 一
す 一 一 一 一
よ 一 一 一 一

く 一 一 一 一
主 一 一 一 一
か 一 一 一 一
い 一 一 一 一
う 一 一 一 一

さ 一 一 一 一
ス 一 一 一 一
こ 一 一 一 一
す 一 一 一 一
ぐ 一 一 一 一

だ 一 一 一 一
エ 一 一 一 一
ブ 一 一 一 一
ま 一 一 一 一
げ 一 一 一 一

さ 一 一 一 一
ス 一 一 一 一
こ 一 一 一 一
す 一 一 一 一
ぐ 一 一 一 一

く 一 一 一 一
主 一 一 一 一
か 一 一 一 一
い 一 一 一 一
う 一 一 一 一

だ 一 一 一 一
た 一 一 一 一
ち 一 一 一 一
る 一 一 一 一
ま 一 一 一 一

た 一 一 一 一
ち 一 一 一 一
ち 一 一 一 一
る 一 一 一 一
う 一 一 一 一

か 一 一 一 一
さ 一 一 一 一
ば 一 一 一 一
ら 一 一 一 一
ぐ 一 一 一 一

け 一 一 一 一
れ 一 一 一 一
に 一 一 一 一
れ 一 一 一 一
い 一 一 一 一

か 一 一 一 一
さ 一 一 一 一
ば 一 一 一 一
ら 一 一 一 一
ぐ 一 一 一 一

れ 一 一 一 一
も 一 一 一 一
を 一 一 一 一
き 一 一 一 一
は 一 一 一 一

こ 一 一 一 一
く 一 一 一 一
ぐ 一 一 一 一
ん 一 一 一 一
ん 一 一 一 一

ろ 一 一 一 一
い 一 一 一 一
み 一 一 一 一
で 一 一 一 一
じ 一 一 一 一

に 一 一 一 一
出 一 一 一 一
そ 一 一 一 一
お 一 一 一 一
る 一 一 一 一

か 一 一 一 一
さ 一 一 一 一
ば 一 一 一 一
ら 一 一 一 一
と 一 一 一 一

れ 一 一 一 一
に 一 一 一 一
れ 一 一 一 一
に 一 一 一 一
れ 一 一 一 一

る 一 一 一 一
よ 一 一 一 一
う 一 一 一 一
ぐ 一 一 一 一
う 一 一 一 一

Gl. 342

呼びかけ

99 人の知恵で見つけられぬ

私の苦しんだ苦しみは平安のためでした。 (イザヤ 38:17)

Weiß ich den Weg auch nicht

1. ひすと のて 知 恵 で、 見 つ け ら れ ぬ、
 2. べすか を な 知 か で、 れ る、 け よ エ は、
 3. すか か な ぜ そ れ そ よ イ で、

やすすく すくら すくら すくら すくら すくら みべ
 べすく べすく べすく べすく べすく べすく ちて、
 べすく べすく べすく べすく べすく べすく て、

くいえい るのえ しんちん みと、 もや やらら みぎぎ
 えいえい るのえ しんちん みと、 もや やらら みぎぎ すみみ
 えいえい るのえ しんちん みと、 もや やらら みぎぎ すみみ べちち
 えいえい るのえ しんちん みと、 もや やらら みぎぎ すみみ べちち て、

主わわ のれれ まをを えみま にちね さびき しき入
 わわわ のれれ まをを えみま にちね さびき しき入 そもた
 わわわ のれれ まをを えみま にちね さびき しき入 そもた う。

Gl. 216; Nl. 90

平 安

100 まことに満ちる神は

この方は恵みとまことに満ちておられた。 (ヨハネ 1:14)

Gott ist getreu! Sein Herz, Sein Vaterherz

The musical score consists of four staves of music in G major, 4/4 time. The lyrics are written in both Japanese and German. The Japanese lyrics are as follows:

まことに満ちる神は
主イエスには満地に
まことのまことに
まこととまことと
よそのうわの日血しづくつみよ
こそひわのころみのしょ
ぬおんものもぎにの
れて、を、そ。
う。う。み。い
うだいよ
わだいよ
らあえる
わだいよ
わだいよ
らあえる
もびえて
もびえて
もびえて
變たえた
變たえた
變たえた
變たえた
とととと
とととと
とととと
とととと
こここ
こここ
こここ
こここ
よ。よ。よ。よ
よ。よ。よ。よ
よ。よ。よ。よ
よ。よ。よ。よ

Gl. 560

信 賴

101 主イエスの御名を語り告げよう

世界中でこの御名のほかには…与えられていないからです。 (使徒 4:12)

Laßt uns den Sieg verkünden

H. E. Alexander

The musical score is for a four-part setting (Soprano, Alto, Tenor, Bass) with piano accompaniment. The lyrics are in Japanese, with some English words integrated into the melody. The piano part provides harmonic support throughout the piece.

Lyrics (Japanese)

1. 主イエスの名を語り告げよう。
2. その場にみかえりみかえり。
3. たひるひ勝すまぬれかとと。
4. もげよつたさたないさには。

つままああみこらいにち荒い打ち照死知ちらせら勝すまぬれかとと。
わ燃しょれえうろらたりびてこイチすす主みとくに名きもげよつたさたないさには。

た主すただぐいスにひの逃とみ名こ主の主みたベイエ名えつスあー。
た主すただぐいスにひの逃とみ名こ主の主みたベイエ名えつスあー。

Hymn of H. E. Alexander. With the permission of The Bible House, CH-1211 Geneva.
© All Rights reserved.

No. 291

御名

102 天の御座高く

偉大な大祭司である神の子イエス（ヘブル 4:14）

In Gottes Himmel steht ein Thron

Englische Melodie

1. てつくなみのとやありんみらのぎ
2. のとやありんみらのぎ
3. みがみいな
4. 座をにのい
5. た背まゆめ

か負よえぐ
く、い、う、に、み、
か十わぎす
か十わぎす
みーたせく
みーたせく
の字しいい
の字しいい

み架をとの
ぎに見なみ
についらわ
着いだれざ
き、て、し、て、よ。

べでみくか
す血なすち
てあだいら
おがそのと
さなそみえ
さなそみえ

めわがちい
たれれをこ
もう、た、て、ば、う、
だ小すひて
いひくらん
さついかに
いじたれ満
しのうたち
主主主主わ
イエイエイエイエ
ス。ス。ス。ス。
ス。ス。ス。ス。

Hymn of H. E. Alexander. With the permission of The Bible House, CH-1211 Geneva.
© All Rights reserved.

NI. 292

主イエス

103 主イエスの御名こそ、ただひとりの

神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。 (ピリピ 2:9)

Der Name Jesu ist ein Hort

H. E. Alexander

The musical score consists of three staves of music in common time, key signature of one flat. The top staff uses soprano clef, the middle staff alto clef, and the bottom staff bass clef. The lyrics are written below each staff.

Top Staff (Soprano):

1. 主イエスのありみのみくのにみ名まとひ名
2. 死にかくらぶやスもぶやス
3. たくら
4. くら
5. 主イエス

Middle Staff (Alto):

おわ主ひす もれのたくら
おわ主ひす もれのたくら
おわ主ひす もれのたくら
おわ主ひす もれのたくら
おわ主ひす もれのたくら

Bottom Staff (Bass):

おわ主ひす もれのたくら
おわ主ひす もれのたくら
おわ主ひす もれのたくら
おわ主ひす もれのたくら
おわ主ひす もれのたくら

Chorus:

(おりかえし)
たぐいなきみ名はえいこうあふれ
あがなわれたもの、しょうりを得る。

Hymn of H. E. Alexander. With the permission of The Bible House, CH-1211 Geneva.
© All Rights reserved.

No. 294

御名

104 主イエスはこの世に人となりて

「御靈は…あなたがたとともに住み…」（ヨハネ 14:17）

Der Heiland kam einst mir zugut

Englische Melodie

1. 主 イエス は この世に 人となリて
2. はをと のて こあく いはう
3. みれ たらす 世えや みお
4. そのた ちえ 世えや みお
5. いた た 世えや みお

血さ 主あ 生 ばき み野る をばのらき

(おりかえし)

こころのなかに 主は住まれて、
たぐいなき すくい われに一満つ一。

Hymn of H. E. Alexander. With the permission of The Bible House, CH-1211 Geneva.
© All Rights reserved.

No. 296

御 灵

105 今も生きておられる主イエス

主は生きておられる。(II サムエル 22:47)

Jesus, der Heiland, lebt

J. Darwall

1. いまま生きておられる主イエス、
 2. いいまま生きておられる主イエス、
 3. いいまま生きておられる主イエス、

わわ死たしサタタチンをのに主のみ打みの勝くおたにもれに荷たま解しおきう。

かはれなる。そこのめぐみざたたたええてううたたたおう。
 かはれなつ。そこのみみ名をたたたええてううたたたおう。
 かはりの主。そこのみみ名をたたたええてううたたたおう。

Hymn of H. E. Alexander. With the permission of The Bible House, CH-1211 Geneva.
 © All Rights reserved.

NI. 297

主イエス

106 嵐吹くとも恐れはなく

人のすべての考えにまさる神の平安が（ピリピ 4:7）

Herr, Du hast Deinen Frieden

H. E. Alexander

1. あらし吹くとも
2. いたむこをとろみ
3. うれいかなや
4. 主よ、あなた
1. あらし吹くとも
2. いたむこをとろみ
3. うれいかなや
4. 主よ、あなた
1. おな主たたひ
2. おな主たたひ
3. おな主たたひ
4. おな主たたひ
1. それさあひ
2. それさあひ
3. それさあひ
4. それさあひ
1. はめずと
2. はめずと
3. はめずと
4. はめずと
1. ならけり
2. ならけり
3. ならけり
4. ならけり
1. くれての
2. くれての
3. くれての
4. くれての
1. ただ主に
2. ただ主に
3. ただ主に
4. ただ主に
1. たいのみ
2. たいのみ
3. たいのみ
4. たいのみ
1. よのなの
2. よのなの
3. よのなの
4. よのなの
1. るちかむ
2. るちかむ
3. るちかむ
4. るちかむ
1. こわ生な
2. こわ生な
3. こわ生な
4. こわ生な
1. やけるさ
2. やけるさ
3. やけるさ
4. やけるさ
1. す満さめ
2. す満さめ
3. す満さめ
4. す満さめ
1. けちちぬ
2. けちちぬ
3. けちちぬ
4. けちちぬ
1. さ。
2. る。
3. よ。
4. し。

*Hymn of H. E. Alexander. With the permission of The Bible House, CH-1211 Geneva.
© All Rights reserved.*

NL. 298

107 救いも知らず滅ぶ人に

弱り果てて倒れている彼らをかわいそうに思われた。 (マタイ 9:36)

Für diese Welt, die ferne

H. E. Alexander

1. すすあきかめ くくいぼたぐ いいのうりみ もふう告の 知知かしげと ほひぎしま過
 2. すすぬといは ららさなよき すとせずよぎ ぶのいむう去
 3. すすぬといは ららさなよき すとせずよぎ ぶのいむう去
 4. すすぬといは ららさなよき すとせずよぎ ぶのいむう去
 5. すすぬといは ららさなよき すとせずよぎ ぶのいむう去
 6. すすぬといは ららさなよき すとせずよぎ ぶのいむう去.

そい知か主い がさしらとぎ せさめせもつ ままあえ えす、ええるよ、 主いい主やみ ののまのすこ ありこあけと い。を。そ。い。さ。ば。

Hymn of H. E. Alexander. With the permission of The Bible House, CH-1211 Geneva.
 © All Rights reserved.

NI. 299

108 主をあかししよう

喜び叫びながら主のみわざを語れ。 (詩篇 107:22)

Vorwärts, in die Welt hinein

H. E. Alexander

1. 主をあかししよう。
2. 主をこう。
3. 主をこう。
4. 主をこう。
5. 主をこう。

1. 主をあつたら
2. あつたら
3. あつたら
4. あつたら
5. あつたら

1. かたわ
2. ええず
3. ゆゆ
4. ゆゆ
5. ゆゆ

1. しよう。
2. こう。
3. こう。
4. こう。
5. こう。

1. 主といほ主
2. はうまろが
3. そとこびし
4. のいそゆめ
5. ちそくし

1. ちのひた
2. らみとも
3. らみとも
4. らみとも
5. らみとも

1. なれそぐろ
2. あわおめほ
3. なれそぐろ
4. なれそぐろ
5. なれそぐろ

1. たられみび
2. たられみび
3. たられみび
4. たられみび
5. たられみび

1. ををものる
2. ををものる
3. ををものる
4. ををものる
5. ををものる

1. まつだふた
2. もみきよくま
3. らかういし
4. れらもんい
5. うきべろく

1. りはてめい
2. しょ解すひす
3. しょ解すひす
4. しょ解すひす
5. しょ解すひす

1. しな投る出
2. たたげたす
3. たたげたす
4. たたげたす
5. たたげたす

1. もれうめた
2. もれうめた
3. もれうめた
4. もれうめた
5. もれうめた

1. う。る。ち。に。め。
2. う。る。ち。に。め。
3. う。る。ち。に。め。
4. う。る。ち。に。め。
5. う。る。ち。に。め。

Hymn of H. E. Alexander. With the permission of The Bible House, CH-1211 Geneva.
© All Rights reserved.

NI. 300

109 主が来られるその時は
ご自身天から下って来られます。 (I テサロニケ 4:16)

Du enthüllst Dich denen

The musical score is arranged in four staves, each with a different vocal range (Soprano, Alto, Tenor/Bass, and Bass). The lyrics are written below the notes in both Japanese and German. The Japanese lyrics are numbered 1, 2, and 3 for the first section.

Section 1 (Top Staff):

1. 主 が こ ら び る そ う の と き は,
2. そ ら に ひ く に た か え は,
3. お や そ び く た く く 立 ち,

Section 2 (Second Staff):

く ひ し も の な か で ま 会 う。
ひ し り か の に な 待 だ す き る。
か ず り カ に の て こ と ま さ る を。

Section 3 (Third Staff):

わ こ が 目 お き う き は 晴 れ,
こ の の 世 こ す な け わ は タ ち,
身 を の と こ う あ け る た し,
み む か お お う け ば イ し む。

Section 4 (Bottom Staff):

か か お 入 は い た す も う よ び ほ
た た え ら れ イ ス ム う し ば ぞ
ひ ひ え す ら は イ エ ス ウ う ば ゾ
む ひ た た は イ エ す ウ う に む。

NL. 203

再 臨

110 主のために道を平らにせよ

主の道を整えよ。 (イザヤ 40:3)

Hörst du, wie laut der Ruf erschallt

1. 「主」の「が」の「た」の「め」の「に」の「み」の「ち」の「を」の「は」の「た」の「い」の「ら」の「に」の「せ」の「よ」の「ま」の「一」の「と」の「る」と。
 2. 「主」の「が」の「た」の「め」の「に」の「み」の「ち」の「を」の「は」の「は」の「た」の「い」の「ら」の「に」の「な」の「せ」の「か」の「よ」の「ま」の「一」の「と」の「る」と。
 3. 「主」の「そ」の「が」の「た」の「き」の「れ」の「わ」の「る」の「れ」の「は」の「ら」の「は」の「ま」の「く」の「も」の「の」の「な」の「か」の「の」の「せ」の「か」の「よ」の「ま」の「へ」の「一」の「と」の「る」と。

主のみみのたな呼ばばは引きま上るうるなげこがらえすれ、「あと主」めとイエつのスちえとにてまひ待み

びてえく。こみわのこれ身えららもをはこ聞みこいくろたにも、らで、す主主ベエスの主のそにあさしち

さあかげとく。待ついちきつぞたでのしまのしもそいとむがものゆも日く。に。主イエス

は一こられる。その日はちかい。

NI. 204

再臨

111 間もなく来られる主イエス

もうしばらくすれば、来るべき方が来られる。 (ヘブル 10:37)

Gar bald kommt der Herr

(おりかえし)

まもなくこられる主イエス、その日はまぢか
にせまる。

1. 十字架につきいのちろ捨てて、あが
2. よみがえり死をほらぼした、いの
3. てんにのばりかみのみぎで、しは
4. いのるときにかいつのも聞いて、みち

なわれた主イエス。待ちのぞむそのと
ちいきみる主イエス。
さいざれる主イエス。
びかれる主イエス。

き、よろこびにこえあげ、主イエスのみ
そばにかけより、みかおあおぎ見よう。

NI. 209

再臨

112 見よ、主は再びすぐに来られる

「見よ。わたしはすぐに来る。」(黙示 22:12)

Er kommt wieder, jauchze, Erde



NI. 211

再 臨

113 十字架につき、いのちを捨て

キリストは、私たちのために、ご自分のいのちをお捨てになりました。（ヨハネ 3:16）

Philip P. Bliss, 1838-1876

1. 十字架につき、いのちを捨て
2. 主世にとざりけり
3. まごりのまくだ
4. まごりのちただ

つひ耐すみとえくにのしいしすの出
すがばさむたれれ
一ひとす
一ひとえ

主つ主主イエスゆ成と
はるしも血すとに
をたげ生もめらき
てにれるあきよこ

がたみのがなりがよ
いたえろいたもりこ
もううてび
一。一。一。

すそいすくのまべ
いあもてを一さ
めのたさ
ぐふしさ
みかをげ
にさばてたあ主
だだいにひなし
伏だもがすすう
一。一。一。

S. 157

十 字 架

114 十字架の上にいのち捨てて
その十字架の血によって平和をつくり（コロサイ 1:20）

W. Howard Doane, 1868

1. 十字架のうそに、いのち
2. 十字架のうそに、いのち
3. 十字架のうそに、いのち
4. 十字架のうそに、いのち
まいみくに
よのこくに
うちとくに
わのばに
れみたの
らすよばりる、
をはりる、
す満生そ
くちきの
いあると
たふめき
もれぐに
うる。み。
もぐに
うる。み。
もぐに
うる。み。

(おりかえし)

したう主イエス、みそばちかく
やすらくさちは、とこしえまで。

S. 396

十 字 架

115 黒い岩肌 足を痛めて

実に十字架の死にまでも従われたのです。 (ビリビ 2:8)

Anonymous

1. くろさき いけ いりい わの血 はこに だえて あみす しみく ををわ
2. あと ろざう いけど いりい はだなだ を逃主 切げを さりん く。 十字架
3. らし 主 のいと げしい ははし、 はみただ を逃主 去り去し てじ、 ごとだ
ににを く世のたど ぎをつり 打みゆ 負の て、 いみ。 主ぎま イエスイと
捨わ主 てがイエ た主ま エスア り。 より。 十字架 の 十字架 一みわざ
はわたし の つみとがあがなうため。
みわざは

S. 399

十 字 架

116 しみも汚れもないみからだをば
彼らはいっせいに言った。「十字架につけろ。」(マタイ 27:22)

Thomas Dennis

1. しみ も けが一れ も ない み からだ を ば 一。
2. ひと びと の 一あ ざ けり の の しり を も 二。
3. それ は わた 一し の つみ わ た しの と が 二。

ひと の すく 一い の ため 捨て 一られ た 主 一。
ゆる さ れる 一よ う にと い の 一られ た 主 一。
身が わ りと 一な ら れて す く 一いた も う 一。

(おりかえし)

つ み あがな 一う ために、み からだは 裂け て 一、
裂けて、

主 は 血を な 一が し た もう、十 字 一 架の う え 一。

S. 401

十 字 架

117 とわにゆるぎなくそびえる十字架

自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。 (I ベテロ 2:24)

James McGranahan, 1882

1. とわにゆるぎなくそびえる十字架。たかく
2. ひとをすくうため、十字架につけられ、血しお
3. 十字架のみわざを、たたえてうたおう。主イエス

あおぎ見る主イエスの十字架。世のつみを負い、身が
をながして死なれた主イエスよ。この身のつみは、みな
のめぐみをたたえてうたおう。あらたないのち、のぞ

わりとなり、死なれた主イエス、ほまれはとわに。
ゆるされて、とわのいのちは、われらのうちに。
みにあふれ、したがうかみは、ただ主イエスのみ。

(おりかえし)

ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ 十字
ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ 十字

S. 692

十 字 架

(とわにゆるぎなくそびえる十字架)

架 をたたえよう。 ハレルヤ
架、十字架たたえよう、たたえよう。 ハレルヤ

十 字 架 は、えいえんに立つ。
十 字 架 は、えいえん、えいえんに立つ。

ハレルヤ ハレルヤ、十 字 架 をたたえよう。

ハレルヤ 十 字 架 は、えいえんに立つ。

118 丘の上に立つ十字架に

「自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。」(マルコ 8:34)

George Bennard, 1913

1. おあくろのかざひるのけつし
2. ああくろのかざひるのけつし
3. おあくろのかざひるのけつし
4. おあくろのかざひるのけつし

立さかよろみみみぶ
えをイエとにも、ス、き、
うりじむとも、ス、き、
うりじむとも、ス、き、

字みみみみみざよ架
架を子とみざよ架
字みみみみみざよ架
架を子とみざよ架

に、も、は、き、
に、も、は、き、
に、も、は、き、
に、も、は、き、

つけのとつしひい
つけのとつしひい
つけのとつしひい
つけのとつしひい

らばのもれす主
たたがとれす主
たたがとれす主
たたがとれす主

主主たかイエイエをたススとら
ははりう一、一、一。
ははりう一、一、一。
ははりう一、一、一。

とちみのひくつ主
のをに十つとま字
のをに十つとま字
のをに十つとま字

みざよ架をし、うを
みざよ架をし、うを
みざよ架をし、うを
みざよ架をし、うを

あそひこがのとのないを身
あそひこがのとのないを身
あそひこがのとのないを身
あそひこがのとのないを身

めを、しいたみい負
めを、しいたみい負
めを、しいたみい負
めを、しいたみい負

(おりかえし)

ぎたいいせだのつ
いひちもとなりてに
とと捨主なりてに
り耐すしり耐すし

もたわがたえくた
もたわがたえくた
もたわがたえくた
もたわがたえくた

うもううもうう
もううもうう
もううもうう
もううもうう

十 字 架 で 主 イエス

ははいのちを捨てたもう一、十 字 架 の
イエスは、

血しおは血しおは
血しおは血しおは

わたしをすくうため一。

S. 402

十 字 架

119 十字架の血潮で罪とがを洗われ

「あなたの信仰が、あなたを救ったのです。」（ルカ 7:50）

Mrs. Joseph F. Knapp, 1873

1. 十一、字しは架ん主のじに血受けたがお入がでれい
2. 主をましましは架ん主のじに血受けたがお入がでれい
3. いあらわれて二、ほあみらこびたこゆなろくるのこいの成る身ちま
あせゆだねて二、あみらこびたこゆなろくるのこいの成る身ちま
わらだねて二、あみらこびたこゆなろくるのこいの成る身ちま
すうくつみわさみ
(おりかえし)
れれゆたたくよろこびびさ二。たえず主をあかしし一。
いつも主をたたえる一。すぐわれた
めぐみを一。つたえゆくしあわせ一。

S. 232

救 い

120 私を罪からきよめるために

血を注ぎ出すことがなければ、罪の赦しはないのです。 (ヘブル 9:22)

Robert Lowry, 1869

The musical score consists of four staves of music in common time (indicated by '3'). The top two staves are for the soprano voice, and the bottom two are for the bassoon. The lyrics are written below each staff.

Staff 1 (Soprano 1):

1. わたしをつみからるきよめるために、
2. の身をおえらるつみのよごれを、
3. ほろびのやみよはひかりに消えて、

Staff 2 (Soprano 2):

十字架のいだみをしのばれた主よ。
ゆるしてきよめる主イエスのあいよ。
ゆまことのいのちはわわたしのなかに。

Staff 3 (Bassoon):

(おりかえし)
主イエスはわたしをあわれみたまい。

Staff 4 (Bassoon):

その名を呼ばれてすくい出された。

S. 280

救い

121 主はそのひとり子、世に下して

神は、實に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。(ヨハネ 3:16)

Anonymous

1. 主 は そ の ひ と り 子、 世 に く だ し て 一、
2. ほ ろ び る た ま し い、 捨 て お か れ ず 一、
3. み く に に い た れ ば、 主 を は い し て 一、

す く い の め ぐ み を、 あ た え ら れ た 一。
や さ し く 名 を 一 呼 び、 う で の な か に 一。
す く い の め ぐ み を、 た た え う た う 一。

(おりかえし)

あ あ、 か み の 小 ひ つ じ、 い の 一 ち 捨 て て 一、

わ た し を つ み 一 か ら、 す く いた も う 一。

S. 392

救 い

122 滅びゆく道をば

主イエスの恵みによって救われたことを私たちは信じますが、（使徒 15:11）

Aus meiner Knechtschaft

George C. Stebbins, 1846–1945

1. ほろびゆくみちをば、さまようわたしおを、
2. 十一字架の血しあでわたしをあがなない
3. しずかにいのるとき主イエスはあかられ
4. 死はおわりではなく主イエスがくださる

主イエスはあわれまれ、あがなれてもう一。
とこしいのいのちにあはな入りたまたもう一。
やさしいのみことばで主みちびきたもう一。
えいえんのいのちにあありきらこび一。

つみを解きはなたれ、ひかりといのちへと一。
みうででまもなられ、ひのぞみにあのふうへと一。
かなしみのなみだれはよろこびたたへと一。
かもはや死のそれはひかりにたへと一。

うつしたもう主イエスにびつたうすがう一。
生きるこのよろこれにきたえやたらう一。
いつけしかばれられにいにやぐ一。
主のみそばちかくにい一つまでも一。

Nl. 62; S. 422

救い

123 罪と滅びの道に悩み

御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく（ヨハネ 3:16）

Howard E. Smith, 1912

1. つみとほろびのみにならぬ一、くるしのみのなか
 2. すくいのみ手はわれをとらえ一、いつもはなさず
 3. すべてのものをつくられた主一、すべてのを

主にさけべば一、あいの主イエスはみ手をのべても一、
 みちびきたもう一。こころみのなみおそいきてても一、
 おさめられる一。われをあいしていのちすてても一、

(おりかえし)

引き上げたらもう、「すくい」にて一。主イエスの一
 主はまいちらまれる、み手もよ一。主イエスの一
 すくい出されためぐみよ一。主イエスの一

あいこそ一、すくい出されるのぞみよ一。主イエス
 の一
 の主のあいこそ一、あがーなわれるよろこび一。

S. 442

救 い

124 十字架にかかりていのちに代えて

私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。（黙示 19:7）

James McGranahan, 1906

1. 十一子 架にかーかりて いーのちにかーえ
2. ほーろびるこーの身に いーのちをあーた
3. よーみがえりーののちみーくにーにのーぼ

て一、わーたしをつーみから解ーき
え一、ひーかしりみなーかへとすーく
り一、主ーのぎのー座にてしーは

(おりかえし)

はーなたーれたー。
いー出さーれたー。たたえよー主イエスこ
いーしたーもうー。たたえよ、たたえよ、主イエスこ

そは、われらのーすくいぬしー、
そ、主イエスこそ、われらの、われらのすくいぬし、すくいぬし、

S. 440

救 い

(十字架にかかりていのちに代えて)

たたえ よに 一 主イエスだけ を
たたえ よ、たたえよ、主イエスだけ、主イエスだけ、

とうとい そのみ名
とうとい、とうとい、そのみ名、そのみ名。

125 かつては主を拒み

主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる。 (ローマ 10:13)

J. Lincoln Hall, 1901



1. かつては主をこばみ、みちふみはずして一、
2. 主イエスはわたしをも、すくい出すために一、
3. すくいも主も知らず、ほろびゆくともに一、



つみのなかまよいやく、のぞみなきわれも一。
十一字架で血をながし、つみあがなわれた一。
すぐわれたよろこびを、いそぎつたえよう一。



(おりかえし)



いまではすぐわれいのちのなかに一。



そのめぐみを、こえをあげたたえうたう一。



S. 451

救 い

126 イエスさまこそただひとりの私の神

あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです。 (エペソ 2:5)

Beverly Shea, 1939

1. イエスさまこそただひとりの私の神
2. イエスさまこそただひとりの私の神

み、わたしの主。みちにまよいさすらし
み、わたしの主。つみにしずむわた

(おりかえし)

うわたしの名を呼ばれた。かぎりない主ー^一
をすくうために死なれた。

のあい、かぎりないいのちー。いまわたし

はすくいのなか、しーずかにいこうー。

S. 521

救 い

127 流れゆく霧に似て

あなたがたが教われたのは、ただ恵みによるのです。（エベソ 2:5）

D. B. Towner, 1905

1. など がる れゆ くり きぬ りわ にた 似して ゆほ くろ えび 知と ぬの
2. など がる に足 くれ きぬ を た受 しけて あ が な とわ はれ
3. 主の あわ いわ み み うを てを う が な はれ た

わわわ たなた しよりは、 主すみ はくす 見うく つたい めめの 手とよ をうろ のとこ べいび ほいひ
(おりかえし)

ろのた びちす から捨てた のらえ ちれゆ へた。 主のあいを 受けて、

すくわれた この身。 いさおなくほ

まれもなく、ただ主のめぐみのみ。

S. 522

救い

128 罪に滅びゆくみじめな私を

罪の増し加わるところには、恵みも満ちあふれました。（ローマ 5:20）

William J. Kirkpatrick, 1899



1. つみにほろびゆくみじめなわたしきを一。
2. 主イエスに背を向け、さからいづけた二。
3. めぐみ降りそそぐすくいのみわざを一。



十架の血しおで、主はすくいたもう一。
つみのわたりをしおも、主はあいしたもう一。
こころをひとつに、たたえてうたおう一。



(おりかえし)



つみもけがれも一、ぬぐい去られて一。
けがれも



主のみまえに立つこのよろこび一。



S. 701

救い

129 主イエスの陰に身をかくせば

絶えず御顔を慕い求めよ。 (I歴代誌 16:11)

Frederick C. Maker, 1881

1. 主 イエ ス の か げ 身 を か ぎ せ ば,
2. 主 イエ ス の か げ 身 を か ぎ せ ば,
3. 主 イエ ス の か げ 身 を か ぎ せ ば,

こ の 世 の あ つ ら し が 吹 き あ れ て も,
こ の 世 の あ つ ら し が 吹 き あ れ て も,
こ の 世 の あ つ ら し が 吹 き あ れ て も,

こと う ろ は い し い す ま ま よ い な く,
こと う ろ は い し い す ま ま よ い な く,
こと う ろ は い し い す ま ま よ い な く,

ま も ら い て 生 き る こ の や す け さ,
ま も ら い て 生 き る こ の や す け さ,
ま も ら い て 生 き る こ の や す け さ,

S. 156

主 の 愛

130 ちりにひとしいこの身さえも

主は、弱い者をちりから起こし、(I サムエル 2:8)

Arthur H. Mann, 1881

1. ちくた
2. りるだ
3. にし主に
ひみにつ
とのつ
世か
にえ
生た
のきだ
さとん
身るし
えきじ
も、
も、
て、

そてん
のイエ
名のス
をみの
呼くみ
んにそ
でにば
うのし
でぼた
に抱と
るいき
て、も、
ば、

す呼ま
くべこ
いのた
めだい
となの
ぐちの
みだい
にち
あこわ
たたき
ええあ
たたふ
ももれ
う、う、
る、

か主い
ぎにす
りまみ
なもに
りまみ
いら
あれ
い、
あれ
いる
主こ
のの
のの
のの
わす
あや
れけ
み。さ。
び。

S. 298

主の愛

131 御國さして歩む道は

イエスは…少女の手を取られた。 (マタイ 9:25)

Robert Harkness, 1877-

1. みくにさしてあゆむみちはけわしく。
2. この世のいざないがみみをまわし。
3. やがてわざを終えてこの世をわどとに。

ひとつりたずねゆけばまよいはふかく。
いつしかみちわすれ背を向けるとき。
みくににのぼりゆくそのさなかにも。

(おりかえし)

あたたかい手でわたしをつなぎ

ともにあるきたまえ、まよわぬよう。

S. 491

主の愛

132 小さな私の名前を呼び

御腕に子羊を引き寄せ、ふところに抱き（イザヤ 40:11）

Sicher in Jesu Armen

W. H. Doane, 1832-1915

1. ちいさなわわたしのをにまのをえみそをうそ呼でいびで、主かやはくさ抱まし
 2. ちいさななわわたしきあまげももーてるみあいでののふまなかなかさざに。よし。いつこさみこのおのろほのま
 3. ちいさななわわたしきあまげももーてるみあいでののふまなかなかさざに。よし。いつこさみこのおのろほのま

(おりかえし)

ま身まれをすい主このにしち告も捨てなたれくてばーー主あすのがぐわわほれればみたえで主み
 すそ聞くいわくのわくいなれだかみさーーに。よ。わたしはみうでに抱かれ
 ていて、いつもかたらーうあいの主イエスと。

Gl. 213; S. 495

主の愛

133 輝くガリラヤ湖の

「心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人のものだからです。」(マタイ 5:3)

Mrs. C. H. Morris, 1907

かがやくガリラヤ湖のきしへにたたずみ一。
しづかなガリラヤ湖のおかに一のばれば二。
明けゆくガリラヤ湖をあるかれた主イエス三。

いましずかにしのぶは主イエスのあしあと一。
やさしくむねにひびく主イエスのみことばう二。
みすがたしたう弟子にはなしかけたもう三。

かみのみすがた捨ててこの地にくだりて一。
「こころのまずしいもの、さいわいなものよ一。
「おそれを捨ててすぐにならなさい、わたしに一。」

くるしみなやむひとにすくい告げたものもう一。
てんのみくにはいいまやそのひとのもものもう一。
おぼれてさけぶこえに、み手をのべたものもう一。

主の愛

(輝くガリラヤ湖の)

(おりかえし)

十 字 架に 血をなが し すくいのめぐみを
ながされて めぐみを

あたえられた主イエス、わたしのかみよ。
主イエスこそ

134 耳をすますとき胸の奥に

「わたしたちは…その人とともに住みます。」（ヨハネ 14:23）

John B. Dykes, 1866

1. みみをすままとまきむねおくれに、
 2. 主イエスの主なうにざちに消え去りに、
 3. われはの主なうにざちに消え去りに、

(Refrain)

主イエスはやさしくたかれもなう。
 そそがれやさしくたかれもなうし。
 はわれやさしくたかれもなうし。

S. 284

主の愛

135 春ガリラヤ湖は

イエスは山に登り、…言われた。（マタイ 5:1, 2）

Arr. from Mrs. C. H. Morris, 1903



136 涌きて流れゆく霧にも似て

事実、いま私たちは神の子どもです。 (ヨハネ 3:1)

Scotch air (Lady John Scott), c. 1700

1. わき てながれ ゆく きりに も似一て、
2. あす にも枯れ ゆく くさに も似一て、
3. ます しにくい かなも のためめに、

さまようわたをまねきももう。
うろうわかたをまねきももう。
いのにわかたをまねきももう。

(おりかえし)
しばしのときもたえることなし。
やさしく見つめる、主イエスのまなざし。

S. 582

主の愛

137 私のそばには目には見えないが

生まれる前から運ばれた者よ…なお、わたしは運ぼう。(イザヤ 46:3,4)

Charles H. Gabriel, 1908

1. わたしのそばには目には見えないが、
2. 生まれるまえからわたしを背に負い、
3. とまるにも足りないこのわたしさえも、

あいらのうちに一かえてもあがないた
する一主イエスがともにおられたる。
がと一なるともお負いたる。
のちに一かえてもあがないた
れもう。
れもう。
れもう。

(おりかえし)
みくににのぼりて一主のみすがたを
みくににのぼりて主のみすがたを

この目では拝いするそのよろこびよ。
この一目ではいする

S. 595

主の愛

138 罪に滅ぶわれをば

ここに、神の愛が私たちに示されたのです。 (ヨハネ 4:9)

May Whittle Moody, b. 1870



1. つみに ほろぶ われをば、 いのち 捨てて あがな い、
2. むねの おくの なみだも、 かたにおもい 荷もつ も、
3. いたみ よわるときにも、 われとともに 居たも う、



いまも 生きて 主イエスは、 いつまでも あいしたもう。
あわれまれる 主イエスは、 みうでのべ、たすけたもう。
主のみそばに やすらい、 いつまでも、主とともに。



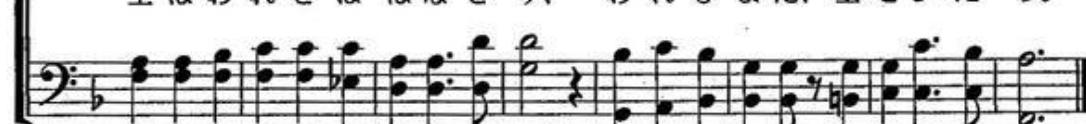
(おりかえし)



あいの 目をば そいで、 いつも われと からう、



主は われをば はなさず、 われもまた、主をしたう。



S. 609

主の愛

139 耳すますときには
「わたしは、戸の外に立ってたたく。」(黙示 3:20)

Mrs. Joseph F. Knapp, 1839-1908



1. みみーすますときに主はささやかれるー。
2. みみーすますときに主はかたりかけるー。
3. みみーすますときに主はほほえまるー。



「わたしはーとに立ち、いつも戸をたたく。」
「あなたのーつみとがは、すでにゆるされた。」
「わたしのーおりもの、はやく受けなさい。」



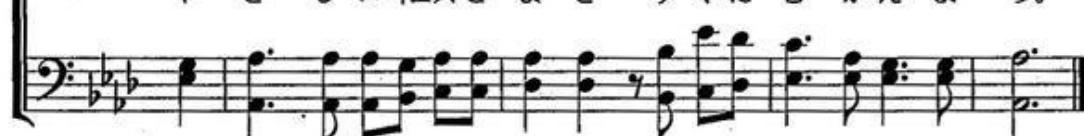
(おりかえし)



こころのとびらをーそのままひらいで、



やさしいイエスさまをすぐにむかえよう。



S. 407

招き

140 救い主イエスは私を

「人の子は、失われた人を捜して救うために來たのです。」（ルカ 19:10）

Ira D. Sankey, 1840-1908

1. すくいぬ しイエスは わたし を、いつ もやさしく
2. わたしの ようなーもの でも、主は 十字架です
3. ゆきより しろくあらわ、れて、えいえんのいのちあ

見まもり、あふれるめぐみそぎたもう。
くわれた。つみの負いめぐめ解そきはなれ、
たえられ、主イエスはともにいてくださる。

(おりかえし)

あなたもまねかれている。いまあなたの
あなたも主のものになる。いまあなたの
あなたもめぐみのなかに。

すくいのとき、いのっています。こころから。

S. 606

招き

141 いつくしみにあふれる主イエスは

「わたしがあなたがたを休ませてあげます。」(マタイ 11:28)

George C. Stebbins, 1846-1945



1. いつくしみにあふれる 主イエスは しづかに
2. つかれ果てたひとびと、おも荷を 負うひと、
3. 悔いるおもいそのまま、主イエスの みもとに。
4. 主イエスはいま呼ばれる。「かえれよ、わがそば。」



(おりかえし)



「か一えれよ一。 わ一がそば一。」
「かえれよ」と主はいま 「かえれよ」と主はいま



主一イエスは一いま、われを待ちたもう一。
「かえれよ」と主イエスはいま、



S. 404

呼びかけ

142 心優しい主イエスは

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。」（マタイ 11:28）

Will L. Thompson, 1847-1909



1. こころやさしい主イエスは、呼びかけたもう一。
2. この世生きるくるしみに、たおれ伏すとき一。
3. いつもあいの目をそそぎ、呼ばれる主イエス一。



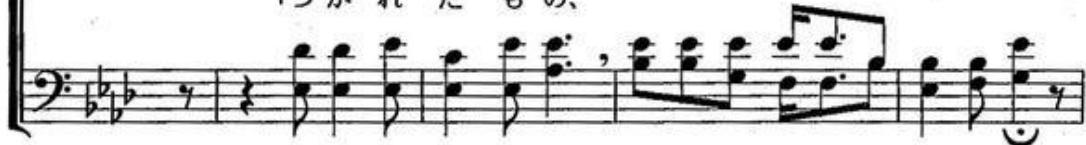
おも荷背負うあなたをば、みそばちかくに一。
あいの主イエスのみこえが、こころにひびく一。
つみをすべてきよめられ、すくいのなかに一。



(おりかえし)



「つかれたもの、わたしに来なさい。」と
「つかれたもの、



いまもあいのみ手ひろげ、呼びかけたもう一。



S. 409

呼びかけ

143 この目を開いて

主の足もとにすわって、みことばに聞き入っていた。(ルカ 10:39)

Clara H. Scott, 1895

1. この目をひらみて、われに見せたまえ。
2. にぶいこにみに聞かせたまえ。
3. つたないくにうたわせたまえ。

いままで主イエスのたぐいなみきみをえぬ、せいしょのまむこと。されに。わたれをば。

みまえにしちすずかすまづんりきで、待つみおはをぎ見主ばみのする。みまえに、こせて、イエス、

主よかたらりせげたたたまえ、まえ、まみこことねとばを。一。二。一。

S. 195

みことば

144 静かに神と語らう

私たちが神のうちにおり、神も私たちのうちにおられる (I ヨハネ 4:13)

Nicht ich, nein Er

Arr. from Felix Mendelssohn, 1809–1847

1. し す か に 一 か み と か た う、 い の り
2. 主 の ま え 一 に お の も の い て、 そ の そ
3. い の れ ば 一 あ い の 主 イエス は、 そ な い

の こ の ひ と と き。 わ が う ち に わ
で い の た え た も う。 ミ こ こ う は
す こ た え た も う。 ワ が こ が 身 は

主 は こ ら れ て、 し た し く か た り た も う。
が む ね に 満 ち、 ゃ す も け さ た わ れ と も す。
の う ち に あ り、 主 も ま た さ た わ に。

NI. 141; S. 100

祈り

145 心を満たすは

主は私の祈りを受け入れられる。(詩篇6:9)

W. B. Bradbury, 1859

1. こころろを満たすはいのりのーやはぐらぎ。
2. こころろを満たすはいのりのーなすぐさめ。
3. いのりは聞かれる。やがてとーきがきて、

しくずかにかなたらう、主イエスを見て上明げて。
くるしみ、なやみも、いたみも、なみだも、
みみをかに超えけて。

くみみをかたむこけて、主イエスみて聞うかれる。

知るべの日をのゆだねて、このころは成らしたらもう。
そらべてをのぞんで、このころは成らしらか。

S. 254

祈り

146 胸の奥の痛み

思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。 (I ペテロ 5:7)

Robert Harkness, 1908

1. むねのおくのいたみ主は知りたま
2. つかれはてたあしを主はつよめまら
3. ひとり主にいのればこころは満ち
ひとの知らぬなみだ主はぬぐわれる
たおれ伏すわたしを主は負いたもう
あたたかいのぞみはむねにあふれる
(おりかえし)
むねのおくを一ただそのまま一
いのれば主イエスはわたしのそばに一

S. 406

祈り

147 静かに祈れば答えてくださる主よ

キリストとともに生きることにもなる（ローマ 6:8）

W. G. Orens, 1930

1. し す か に い の れ ば こ え
2. す べ て を げ れ ば ば ゆ た っ
3. お も い を 告 た れ ば ば わ る
か タ ら か い つ

(おりかえし)

て く だ さ る 主 よ。 わ れ の う ち に
て く だ さ る 主 よ。 わ れ の う ち に
て く だ さ る 主 よ。 わ れ の う ち に

主 は 住 み、 主 の う ち に わ れ も 生 く。

S. 437

祈り

148 露にぬれるあさまだき

「わたしは、あなたがたに平安を残します。」(ヨハネ 14:27)

P. P. Bliss, 1838-1876

1. つ ゆ に ぬ れ る あ さ 一 ま だ き, い た む こ む
 2. あ か ね も え る ゆ う 一 ぐ れ に, い さ た わ ぐ む
 3. ほ し ぼ し の ま た た く よ る, と も の す

こ ろ を ば, た だ 主 イエス に さ ち し 明 出 せ ば, に

く の う を ち, す べ て 主 に 打 い の け と に

(おりかえし)
 と も に 背 負 い た も う. や が て や が て
 主 イエス は 聞 き い れ た も う. や が て や が て

む ね を ひ た す 主 の や す け さ.
 む ね を

S. 476

祈り

149 暗やみには光を

「わたしの名によって何かをわたしに求めるなら、わたしはそれをしましょう。」(ヨハネ 14:14)

J. M. Hagan, 1922

1. くらやみにはひかりを一、あらなみには
2. こころみにはたすけを一、ぜつぼうには
3. ほろぶ死にはいのちを一、つみとがには

みなとを一、くるしのみにはやすらぎ一、
きぼうを一、かなしみにはえがお一、
ゆるしを一、地の果てまですくいを一、

(おりかえし)

主はそなえら一れる一。こころに住むや
主はあたえら一れる一。こころに住むや
主はあたえら一れる一。

さしい主はしづかにかたられれる主は、「わ
たしの名でもとめるなら、すべてをしよう。」と一。

S. 485

祈り

150 みこころをば尋ねもとめ

時が来れば、わたし、主が、すみやかにそれをする。（イザヤ 60:22）

Elisha A. Hoffman, 1839-1929

1. みこのた
2. みのた
3. みのた

このた
このた
このた

こみし
こみし
こみし

ろこの
ろこの
ろこの

をえ主
をえ主
をえ主

ばをよ。
ばをよ。
ばをよ。

たした
たした
たした

たした
たした
たした

ねいし
ねいし
ねいし

ももの
ももの
ももの

ととか
ととか
ととか

め、
め、
め、

いのこ
いのこ
いのこ

れとあ
れとあ
れとあ

どばな
どばな
どばな

こをた
こをた
こをた

たたひ
えより
くに
一。まい
よのた
いりが
のゆい
ふくゆ
ちはき、
ぜこす
つこべ
ぼうて
の満ゆ
なちだ
かて、
ね

(おりかえし)

くるね
しひる
むたこ
そすの
のやし
とすあ
きらわ
にぎせ
一。
二。
一。

身もこころもすべ

てを主に、ただ投げ出していのる。わがおもいをむな

しくして、主のみこころを待つ。

S. 556

祈り

151 静かな夜明けに心ひそめ

「求めなさい。そうすれば受けるのです。」（ヨハネ 16:24）

W. J. Kirkpatrick, 1885

1. し す か な 夜 明 け に こ こ ろ ひ そ め 一、
 2. さ わ が な い 明 け の こ ひ と ひ そ め 一、
 3. よ る の し ま に も お い こ ひ そ め 一、

みまと こよも といを たわく よすい りれて をば ひと ひと いのる 一。
 みまと こよも といを たわく よすい りれて をば ひと ひと いのる 一。

(おりかえし)

こ ころの おくを そのままで 主に 一、

打ち明けかたらうこのやすけさ一。

S. 622

祈り

152 主が下さる安けさは

あなたは全き平安のうちに守られます。 (イザヤ 26:3)

J. Mountain, 1844-

1. 主がくださる やすけさは、いとしずかにす
2. つらくおもいこころみも、なみだながす
3. 主のみまえにすすみゆき、こころそぞぎ

ながれきて、わがこころに満ちあふれて
くるしも、そのはこまべに打聞(おりかえし)
いのるとき、主はますべにを明たふけま

ただ主にあるおもいのみ。
ゆだねいのるやすけさよ。主のみうでに
いまぞたもうやすけさを。

まもられて、ともにあゆむやすけさよ。

S. 471

平 安

153 この世の海をさまよう

そして主は、彼らをその望む港に導かれた。 (詩篇 107:30)

George D. Moore

1. この世のうみをさまよう
2. さかまくうみのをおなみ、
3. さまよいのくもは過ぎき、

こぶねは一、主の呼ぶこえをはむ
くひとねに一、やさしくてにかのぞむ
わすれに一、ゆくてにかのぞむ
(おりかえし)

みなとにいそぐ。
手をこのべたいそのうち。
とにつきおもい荷をおろして、すべてを
かみにゆだねて、生きるやすけさー。

S. 472

平 安

154 山で主は語られた

「野の草さえ、神はこれほどに裝ってくださるのだから」（マタイ 6:30）

H. R. Palmer, 1834-1907

1. やまのみ
2. 「い」ののみ
3. 「か」のみ
でちの
主はたくに
かたものと
はべるの義
たらに。ソロ
れよより、ど
れを、まづモ
だもンけと
たためいが
いるといせ
つきは、かに、

うつこうよ
くろわうな
しいずか
わらかな
野らか
ははせ
なてみ
のもな
ひいか
のみか
とひい
ちがには
つちがお
にはあた
おのたよ
ばせられ
ばせられ
なれい。」
い。」
る。」

(おりかえし)

くさ
くさ
ば
ば
な
な
さ
さ
え
え
も
も
さ
さ
一
一
か
か
み
み

はよそ
はよそ
おわ
おわ
れる
れる
ー。
ー。
まし
まし
て
て
やわ
やわ
たし
たし
や
や
わた
わた
し
し
わ
わ

た
た
した
した
ち
ち
め
め
ぐ
ぐ
み
み
は
は
か
か
ぎ
ぎ
り
り
な
な
く
く。

S. 530

平 安

155 胸の内のこの安けさ

「わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。」(ヨハネ 14:27)

Mrs. Will L. Murphy, 1908

1. むね の う ち の この や す け さ、 さ わ る が す も
2. むね の う ち の この シ す け さ、 ゆ る が す も

の は な し 二。 この 世 の き り う ず ま く と も、
の は な し 二。 主 に ま も ら れ、 主 に あ い さ れ、

(おりかえし)

か な た に は ひ か り が 二。 わ れ ら は れ ら は
主 と 生 き る ひ あ わ せ 二。 わ れ ら は み な

み わ れ ら は み な 主 の あ と を 一。 主 の あ と を、

し し た い て ゆ 一。 た い て ゆ く し た い て ゆ く ど こ ま で
し し た い て ゆ く し た い て ゆ く ど こ ま で も 一

S. 560

平 安

(胸の内のこの安けさ)

も。どこまでも。主のみそばに主のみそばにやす
けさがあり、とこしえまーでーあふれる。

156 主イエスのみそばに慕い寄れば

彼は安らかに、主のそばに住まい、主はいつまでも彼をかばう。（申命 33:12）

C. B. McAfee, 1903

1. 主イエスのみそばに慕い寄れば
2. 主イエスのみそばに逃げて
3. 主イエスのみそばに

(おりかえし)

されてやめとすらぎえ
さ去られ、やめとすらぎえ
すべに、やめとすらぎえ

る。主イエスよ、われを。
満つ。主イエスよ、われを。
う。主イエスよ、われを。

おそばちかく引き寄せたまえ、み手をのべて。

S. 475

平 安

157 主イエスは私のただひとりの神

私の主。私の神。（ヨハネ 20:28）

English traditional

1. 主イエスはわたしの、ただひとりの神
2. 主イエスはわたしの、つみをゆる
3. 主イエスはわたしの、すべてを知
の一かみ。いの字架ばにもかいならしみず、こ捨
する一かた。ななげ一に架きにもいのた一らちみをも、や
(おりかえし)
たえて一くださる。ただ一主をし
たてす一くわされた。ただ一主をし
が一ては一過ぎゆく。
たいてみあとに一したがう。

S. 310

信 仰

158 生きることの喜び知る

望みを抱いて喜び、患難に耐え、絶えず祈りに励みなさい。 (ローマ 12:12)

Charles H. Gabriel, 1914

1. 生きるこのよろこび知る、主をしんじてから。
 2. なやみまよいは消え去った、主をしんじてから。
 3. すぐわれたよろこびあふる、主をしんじてから。
 4. ふたたびこれられる主を待つ、主をしんじてから。

生きてゆきぼうあふれる、主をしんじてから。
 つみのおそれはのぞかれた、主をしんじてから。
 十字架をあおぎ生きてゆく、主をしんじてから。
 主のおそばでともに生きる、主をしんじてから。

(おりかえし)

主をしんじてから、すくいうけてから
 主をしんじてしんじてすくいうけてすくいを

こころにあふれるよろこび、主をしんじてから。

S. 462

信 仰

159 すべてをゆだねて

愛のうちに歩みなさい。 (エペソ 5:2)

William J. Kirkpatrick, 1898



1. すべてをゆだねてあゆむわーれらー、
 2. なやみをそま主のみまーえにー、
 3. やさしい主イエスとかたらうーとれー、
 4. 主イエスをしに日タライのーればー、



十ー字架ーの血にて、つみゆるさーれー。
 かいなのーしみーそあふまれてひみゆみもーれー。
 みのくちはーあふみへーのみちをみかち満ちー。
 にへーのみちをみかち満ちー。



(おりかえし)



うたいながらあゆもう。ハレルヤ ハレルヤ



いのりながらあゆもう。みくにをめざしてー。



S. 498

信 仰

160 主イエスを仰いで歩む楽しさ

私たちは見るところによってではなく、信仰によって歩んでいます。
(IIコリント 5:7)

A. B. Simpson, 1897

1. 主イエースをあいで、あゆむたのしさ。
2. 主イエースにあがい、あゆむたのしさ。
3. みどりにあきばに、あゆむたのしさ。
4. みくーにあきざして、あゆむたのしさ。

みあーとをしゆたいて、どこますでらもゆく。
すべーてををただねて、ひめこたぐまみかであふゆる。
いのーちのいおづみに、めまちにあふゆれる。
いかーおあおぐ日は、まぢかせまる。

(おりかえし)

いつもーいつも主にまもられ

ともにあゆむこのやすけさ。

S. 588

信 仰

161 悪の誘い、甘いわな

御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。 (ヨハネ 1:7)

Arr. from Horatio R. Palmer, 1868

1. あくのさそい、あまいわなー、おちいる
2. 十字架につき、いのち捨てー、わたしの

ときみゆるされたー。主を見上げては

ただいのりー、よりたのめば、まもりたもうー。
すくいぬしー。すべてを捨て、したがいゆくー。

(おりかえし)

いのりのうちに主はこたえられ、
みことばをもてみちびきたもうー。

S. 614

信 仰

162 慕う主イエス、あなただけが

主は、あなたを、行くにも帰るにも、今よりとこしえまでも守られる。 (詩篇 121:8)

Carl M. von Weber, 1821; Arr. by Joseph P. Holbrook, 1862

The musical score consists of four staves of music in common time (indicated by '4') and a key signature of two flats (indicated by 'F'). The top staff is for the soprano voice, the second for the alto, the third for the tenor, and the bottom for the bass. The lyrics are written vertically below each staff.

Staff 1 (Soprano):

1. し な た う 一 主 イエス、あ な た 一 だ け が
2. み だ の よ ー る、こ ろ み の あ さ、
3. み に ま よ ー い、む ね は 一 た み、

Staff 2 (Alto):

わ た し の こ こ ろ す 一 べ ー て 知 一 ら れ る。
わ た し の な や み す 一 べ ー て 知 一 ら れ る。
ゆ く て 一 見 え ず、く ー る 一 し む ー と き ー、

Staff 3 (Tenor):

か い な し 一 み に 一 も よ ろ こ 一 び に も
い い し る 一 こ え 一 に み た ま 一 さ に も
い い し る 一 こ え 一 に か 一 た ま 一 さ に も
い い し る 一 こ え 一 に か 一 に ま 一 さ に も

Staff 4 (Bass):

い つ も 一 と ま も に い 一 て く だ さ る。
い つ も 一 と ま も に そ 一 み ち び だ い さ る。
い つ も 一 と ま も に そ 一 そ 一 み ち び だ い さ る。
い つ も 一 と ま も に そ 一 そ 一 み ち び だ い さ る。

S. 296

信 賴

163 われは幼く

「子どもたちのようにならない限り、決して天の御国には、はいられません。」（マタイ 18:3）

Ira D. Sankey, 1876

1. われは は おさな なく、 ちいさく あれど、
2. さびしきは、 主イエスと あかれた
3. こころのないかの、 みたま との聞
4. こいさな のり、 みつも こころは、
 い て、 ま と う。
 れ いと ま と う。
 つも きし と み た
 や さし い た 手をと
 み手をの
 べた
(おりかえし)
 いつも 主イエスは、 わたしのそばに。
 あらしのよるも、 ひかりーのあさも。

信 賴

164 さまよう私を愛の絆で

小羊のいのちの書に名が書いてある者だけが、はいることができる。（黙示 21:27）

George C. Stebbins, 1846-1945



1. さまようわたりしをあいのきずなで、
2. 生まれるまえからわいたしきをかぞえ、
3. 十字架にかかるりてわいたしきのつみを、



みそばに引きよせすぐわれた主よ。
いのちのしよもつにしるされた主よ。
あがなわれた主のあいのとうとさ。



(おりかえし)



主イエスのみそばは、いつもしたわし。



わたしのすべては、いまは主のもの。



S. 493

信頼

165 主は私の羊飼い

主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません。 (詩篇 23:1)

W. J. Kirkpatrick, 1838-1921

1. 主はわたしのひすにつくゆ。じかにい。ときおぼまそしょるこひことなじな
2. 主はわたしのひすにつくゆ。じかにい。しじも、
3. たはと死のたにくゆ。じかにくとも、

くの一、みいわどのたりちしのをとま生とばかににえお伏らられてて、や義主すにが
くのしー。わー。わー。
(おりかえし)

にいかれも懇うるう。いのちの日、つづくかぎり、め
りびたりも

ぐみはあふれてー。いつまでもわたしたちは、

いこいのみずのほとり、主とともに住まうー。

S. 506

信頼

166 愛する主イエスにゆだね歩めば

どんなときにも、神に信頼せよ。 (詩篇 62:8)

Herr, wir freun uns Deines Sieges

Robert Lowry, 1875

The musical score is arranged in eight staves. The top two staves are for the Soprano voice, and the bottom two staves are for the Bass voice. The piano part occupies the lower four staves. The lyrics are written in Japanese, corresponding to the German original. The music is in common time (indicated by '3') and uses a key signature of one sharp (F#).

Lyrics (Japanese)

1. あこか いこぎ すり るみに 主のい イエとめ すぎ にはみ ゆみす だ手く ねをい あさの ゆしみ めのわ ばべざ、
2. あこか いこぎ すり るみに 主のい イエとめ すぎ にはみ ゆみす だ手く ねをい あさの ゆしみ めのわ ばべざ、
3. あこか いこぎ すり るみに 主のい イエとめ すぎ にはみ ゆみす だ手く ねをい あさの ゆしみ めのわ ばべざ、

いいみ つきく もなに 満やに たむの さみほ れられ てはば 生きエ るにス や立に すたま けれみ さ。でえ、

めみわ ぐれ みびら ふかこ りれえ そるあ そ主げ ぎのて よあよ ろとろ こをこ びしひ あたう ふいた れておう。

みひ主 こたイエ こすス ころらの のしみ またそ まがば にうで はのき 成ある たああ ししし もとわ う。にせ。

みひ主 こたイエ こすス ころらの のしみ またそ まがば にうで はのき 成ある たあろ ししよ もとこ う。にび。

Nl. 196; S. 590

信 頼

167 風吹きつのる道に悩み

主が私の右におられるので、私はゆるぐことがない。（詩篇 16:8）

C. Austin Miles, 1908

1. かぜ吹きつのるみちになやみ一、あら野のいら
2. 主のみすくいをつたえゆけば一、世にそらな
3. ひとのちからでできぬことも一、みここいらな
われにてかきずつくもも一、わわたしきみぎ一、主主ふ
らばかなならしむと成るも一。主よわしたよみみし
はおられて一、ちからづけて一、まもられる一。
はおられて一、み手をのべて一、まいだかれれる一。
みつけても一、とおりたまえ一、たためらわはず一。
(おりかえし)
主とともにあゆむ一、みちは一、どこまでもど
こまでもたのしく一、主とともにたどる一、ゆ

S. 723

信頼

(風吹きつのる道に悩み)

A musical score for piano and voice. The piano part is in common time, featuring two staves: treble and bass. The vocal part is in Japanese lyrics written below the piano staves. The lyrics are:

く て は ー、ひ か り の か なた の ー み く に ー。

168 慕い仰ぐわが主イエスよ

主が私の右におられるので、私はゆるぐことがない。（詩篇 16:8）

George N. Allen, 1812-1877

1. し あ さ た ら け い し び あ た い お け の ぐ り 、 り 、 ウ や こ が み え 主 は を イ エ ス カ カ よ く れ 一。 さ ゆ こ さ く た え て え
 2. し あ さ た ら け い し び あ た い お け の ぐ り 、 り 、 ウ や こ が み え 主 は を イ エ ス カ カ よ く れ 一。 さ ゆ こ さ く た え て え
 3. し あ さ た ら け い し び あ た い お け の ぐ り 、 り 、 ウ や こ が み え 主 は を イ エ ス カ カ よ く れ 一。 さ ゆ こ さ く た え て え

た ま か ら れ え り る わ 見 る わ イ エ ス 一。 き こ づ の つ に 手 も い を と み り に つ 連 わ れ 出 し
 た ひ ら れ え り る わ 見 る わ イ エ ス 一。 き こ づ の つ に 手 も い を と み り に つ 連 わ れ 出 し
 果 て た そ て ま ば 一 え 、 で た み さ お ち さ れ に え 一 一 あ ま た え よ も ぐ う う 一 一 わ わ れ れ を を 一。
 果 て た そ て ま ば 一 え 、 で た み さ お ち さ れ に え 一 一 あ ま た え よ も ぐ う う 一 一 わ わ れ れ を を 一。

S. 557

信 頼

169 行く手に望みは消えて

「しかし、神にはどんなことでもできます。」(マタイ 19:26)

E. O. Excell, 1897

1. ゆくてにのぞみは 消え
2. なかよくるあらみたむと
3. 見上げるやまなみ
1) ゆくてにのぞみは 消え
2) なかよくるあらみたむと
3) 見上げるやまなみ

ひかなてりかをはでさ見みえ
ひかなてりかをはでさ見みえ
だな消えやえみて、ふねしみず
となにだやえみて、ふねしみず
みがしきせまり
みがしきせまり

S. 604

信頼

(行く手に望みは消えて)

(おりかえし)

見 よ! 主 の な さ る こ と。 主 は
よ く 見 よ! 主 の な さ る こ と。 主 イエス は

生きてお ら れ る。 お もいと ときを 超
生 気 てお ら れ る。 ひ と のお もい

え、 す べ て を よ き に 成 し た も う。

170 主こそただひとり私の神

トマスは答えてイエスに言った。「私の主。私の神。」（ヨハネ 20:28）

Will L. Thompson, 1904

1. 主こそたるのみう一。
2. かわぬともう一。
3. 燃えのとあことも一、
4. みくぼうがくもば一。

す主抜みべイけかをのすをてス出おおそらをやえよそられこぎうてび一、一、一、一。

くいなやるのみましりのいのすのととるとににきにかさよ老いのびくしひこゆときときににきにもももももももももももももももも。

手やたわ手をさすけ取りくてをみ聞つ負くるちかよいびれめた主主主主イエイエイエイエスススス一、一、一、一。

S. 608

信 賴

171 やさしい御手を

私の時は、御手の中にあります。 (詩篇 31:15)

Frank M. Davis, 1839-1896

1. やさしいみ手をーー、 し た い ま す 主 よ。
 2. ちからのみ手をーー、 い の り ま す 主 よ。
 3. わたしのすべてーー、 み 手 に あ 里 ま す。
 1) やさしいみ手を、 し た い ま す 主 よ。
 2) ちからのみ手を、 い の り ま す 主 よ。
 3) わたしのすべて、 み 手 に あ 里 ま す。

—ときも。(1,2)
 —あとも。(3)

ますよいのときもーー、 さ び し い と き も。
 ますすまぬときもーー、 う ご か ぬ と き も。
 世にあるときもーー、 召 さ れ た あ と も。
 ますよいのときも、 さ び し い と き も。
 ますすまぬときも、 う ご か ぬ と き も。
 世にあるときも、 召 さ れ た あ と も。

(おりかえし)

主 よ。 い ま、 み 手 を の ば し てーー、
 み 手 を の ば し て、 み 手 を、

わたしをまもり、 みちびきたまえ。
 わたしをまもり、 まもり、 われを。

S. 501

導き

172 波は高くして光は見えず

あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。 (詩篇 119:105)

Leuchtend strahlt des Vaters Gnade

P. P. Bliss, 1877

1. なみはたかくしてひかりは見えず、
2. つみのくらやみにおそれははつのり、
3. いそぎみことばをたかくかかげよ。

やみのうなばらにはただようこぶね。
さまがせど見えらぬにはたみだなよとあぶかち。
まようふなびとのみしとまぬうあくちに。

(おりかえし)

ひとすじのひかりやみをつらぬき、

すくいのみなとにかみはみちびく。

Gl. 208; S. 523

導き

173 愛する主イエス、あなたの胸に

試みられている者たちを助けることがおできになるのです。 (ヘブル 2:18)

Simeon B. Marsh, 1834

1. あいする主イエス、あなたたのむねに一。
 2. あいする主イエス、あなたたのむねで二。
 3. あいする主イエス、あなたたのむねで三。
 4. あいする主イエス、あなたたのむねで四。

抱まきもたららめぐらみでよる一。
 まめせれはれはめよる二。
 またたい満ちて、そこなこすによる三。
 まええ、ちよそいわいわの身による四。

ちのしあからみんたるみでよる一。
 ぞそれたるみでよる二。
 ぞぞれのみでよる三。
 しかたるみでよる四。

たただだ主イエスがのこころのなにかによる一。
 だだだ主イエスがのこころのなにかによる二。
 だだだ主イエスがのこころのなにかによる三。
 だだだ主イエスがのこころのなにかによる四。

S. 245

試練

174 人知れぬ重荷背負いて

キリストは…ご自分を無にして…人間と同じようになられたのです。 (ピリピ 2:6, 7)

Charles H. Gabriel, 1916

1. ひゆしとえた
2. 知なし
3. れきい
ぬそひ
おしと
もりび
荷にと
背き去
負すり
いつゆ
て、
荒れわだ
果れひ
てなと
たきり

野ひの
をなこ
きにれ
ゆんさ
きにれ
一、
二、
きうさ
すちび
つひし
きしさ
たがに
おれむ
れてね
る伏い
そせた
のるむ
ととと
き、
き、
(おりかえし)

主はは
抱な抱
きぐき
しさよ
めめせ
たたた
ももも
ううう
一。
二。
「泣
けよ
わわ
が子
子、

よ
わが子よ、
一。
むねに抱かれて
わが子よ、
二。
あなたがあ
むねに抱かれ、抱かれ
て。

るいた
くるしみ、
わた
し
が知つて
いる。」
と
一。

S. 615

試 練

175 なぜ試み受け、涙流すのか

イエス・キリストの現われのときに称賛と光栄と栄誉に至るものであることがわかります。
(I ペテロ 1:7)

James McGranahan, 1840-1907



1. なぜ こころみ受け、なみだながすのか。
2. なぜ わがのぞみは、みなる消え去るのか。
3. ひとのおもいをば、はるかに超える、



世にあるかぎりは、知りうることなし。
なぜあいするひと、いま、わかれゆくか。
主イエスのこころに、ただ、したがいゆく。



(おりかえし)



やがて明かされる、そのすべての意味。



みくににのぼるときに知る、主のみこころ。



S. 636

試 練

176 恵みはやさしく降り注いで

あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです。 (エベソ 2:5)

Early American melody

The musical score consists of two staves. The top staff is in treble clef and the bottom staff is in bass clef. Both staves are in 3/4 time with a key signature of one sharp. The music is divided into two sections by a repeat sign with a '1.' above it. The first section has four lines of lyrics in Japanese. The second section has three lines of lyrics in Japanese. The piano accompaniment is shown below the staves.

1. めぐみーはやさしくふりそーそいで
2. めぐみーはしづかにふりそーそいで
3. めぐみーはいつでもふりそーそいで
4. めぐみーははくなふりそーそいで

わたしーをきよめーてすくいーたもう
わたしーを見つめーてあいしーたもう
わたしーをみうーでーでまたもりーたもう
みくーにーにうたーごーえまたかくーひびく

S. 229

恵み

177 恵み降り注ぐ

神の恵みによって、私は今の私になりました。 (コリント 15:10)

James McGranahan, 1882



S. 570

恵み

178 この世の黒雲渦巻くその時

永遠の御国にはいる恵みを豊かに加えられるのです。 (II ペテロ 1:11)

Charles H. Gabriel, 1898



1. この世のくろくもりうずまくるそのとき、
2. のぞみは消え去りたおれくるそのとき、
3. 主イエスは十字架でいのちを捨てられ、



さけべば主イエスはみ手をのばされ
いのれば主イエスはたすけてくだされ
われらのつみをばすべてゆるさせた。



(おりかえし)



見上げるかなたにひかりはかがやく。



みくにをあおいであゆむよろこびよ。



S. 589

恵み

179 罪と滅びの道たどりゆくわれらを

血による赎い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。
(エベソ 1:7)

Gnade, die Jesus uns zugewandet

D. B. Towner, 1910



1. つみとほろびのみち、たどりゆくわれらを、
2. まよいあるくひつじ、主はこえをかけられ、
3. かぎりないめぐみは、この身にもあふれる。



十字架で血をながし、すぐわれた主イエスよ。
いのち湧くいすみに、ともなわれる主イエス。
すべて主にゆだねて、日々あゆむやすけさ。



(おりかえし)



血しおしでお血しおでつみをあらいきよめ

血しおでお血しおで



すくいをいすくいをあたえたもう主イエス。

すくいを



Nl. 66; S. 593

恵み

180 心を主イエスに注ぎ出すとき

わたしは苦しみのときに彼とともにいて、彼を救い…（詩篇 91:15）

Bist du müde und ermattet

Charles C. Converse, 1868

1. こころを主イエスにえの、
2. こころみにもだえの、
3. おも荷を負うのも、

そぎ出すとき、
みだするよる、
かれたものに、

主はいとやさしくば
かれいたもう。
「来たむこころを主呼
イエスのまえに。
ななさい。」と主イエス、
びかけたもう。

なわうやみとうれいに、
たしのよわしさにも、
き世にせめられ、

しなあずむそのと
みだけられたも、
ざだけられても、

主や主イエスは呼ばれる、
さしいみ手もて、
はいつもわれと、

み抱そばちかくに、
ときとめたも、
もにいたもう。

NI. 87; S. 607

慰め

181 十字架につき墓の中よこたわるは

ここにはおられません。よみがえられたのです。（ルカ 24:6）

Robert Lowry, 1826-1899

1. 十字架につきはかのなかよこたわるは
2. ほろぶひとをすくうためいのちすてた

(おりかえし)

主イエスよ。よみがえられて、みく
主イエスよ。

ににのぼりゆき、いまもたかきみざ
のぼり

につき、すべてをしはいしたもう。主イエ

スこそはこそはわれらのかみよ。
主イエス

182 よみがえりの朝に

「わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。」
(ヨハネ 11:25)

J. Lincoln Hall, 1900

1. 「よみがえりの朝に」
2. 「わざ終えたおみ」
3. 「いまもなーおみ」

イエスさまはマリヤにと
よみがえりそわた手しとを
イエスさまはマリヤにと
そわかの名のとをばれして
のきたとをばめられしだす
そわかのとききぱすも呼しわ
みみあすくいがたへ目をとを
みみあすくいがたへ目をとを

S. 664

よみがえり

(おりかえし)

(よみがえりの朝に)

Musical score for "Yomigaeru no Asa ni" (Morning of Return). The score consists of six staves. The top two staves are for Chorus (Cho.) in soprano and alto voices. The third staff is for Organ (Org.) with dynamics "dolce p". The bottom three staves are for Chorus in bass and tenor voices. The lyrics are written below the notes. The score includes several fermatas and a dynamic instruction "p" (piano).

Cho. よみがえるる、いのちよー。
Org. dolce p
とこしえの、いのちよー。
いつまでも、いつまでも、
主と生きる、よろこびー。

183 空にラッパが響きわたり

主は…神のラッパの響きのうちに、ご自身天から下って来られます。（I テサロニケ 4:16）

James McGranahan, 1907

1. そらにラッパがひびきわたり、てんから主
2. ひきあげられたらわいたしたちは、くものなか
がくだられ一。主にある死者と主にあるもの、
で主と会う二。朽ちないものにすがたをえ、

(おりかえし)
そらにひきあげられるともに。
いうまでも主とともに。
あいする主。わたしたちは待っています。
きてくださいわたしの主。その日みくにかがやく。

S. 626

再臨

184 再び主が来られる時

これを聞く者は、「来てください。」と言いなさい。(黙示 22:17)

Charles H. Gabriel, 1926

1. ふたたび主がこられるときせまるー。
2. 「はやくきてください」といのるこえー、

その日そらはかがやき主を告げるー。
地にあふれてみくににこだまするー。

(おりかえし)

待ちのぞむー そのときよー、われらは
そらに上げられー、くものなかー

主とともにー、みくににのぼるよろこびー。

S. 630

再臨

185 主が来られる、喜びあふれる日よ

賛美と栄光と知恵と感謝と善れと力と勢いが、永遠に私たちの神にあるように。（黙示 7:12）

Charles H. Marsh, 1910

1. 主がこられるる一、よろこびあふれる日よ一。
 2. 主がこられるる一、ひたすら待ちわびたれ日よ一。
 3. 主がこられるる一、よろこび満ちあふれて一。
 4. 主がこられるる一、かんしゃにふるえる日よ一。

せかいやなみおみはの主は
 いすみそみそころ
 てだばんにを
 がもに成
 ーくい成し
 にるつしこ
 ーしにつけ
 ひめまら
 れもまら
 ふなでれ
 すいもる

(おりかえし)

いまこそこえもたかく「主こそすべての主よ、ほ
 まれはえいえんに。」ただ主をたたえうたおう。

*この歌が合唱として用いられる場合の独唱者のため。

186 待ち望む主よ

「わたしは…輝く明けの明星である。」（黙示 22:16）

J. R. Murray, 1861

1. 待一ちのぞむ主よ、き血アレてくなだがられ
2. 十字架に主いたび、ははされ
3. やがてふたたび、ははされ
そのゆげられアラシテて、たすくの見上げるたて
らのきぼうのひかり。
らのぞみのすべて。せい書のなかにかかれてあ
る主一がかたるみことばは、あけそめるそ
らにかがやくほし、「わたしは明けのみょうじょうう。」

S. 726

再臨

187 聖なる神

聖なるかな。神であられる主、万物の支配者（黙示 4:8）

Heilig, heilig, heilig

John B. Dykes, 1861

1. せいなるかなみ、ぜんのうの主よ。
2. むかしいまし、つねにい主まし。
われら日もすがらずほめうたるう。
のちにもかならずこられると主。
すべてのも栄光、つくり出とみて。
すほまれとも榮光、つくり出とみて。
あすいべても主のおみさ名めるあり。

NL. 2; S. 96

贊 美

188 主の誉れをほめたたえて

賛美と讃れと栄光と力が永遠にあるように。 (黙示 5:13)

George J. Elvey, 1868

1. 主 の ほ ま は れ を ほ め た え て
2. す く は の も だ の す い エ た あ て
3. す べ の も た も う い エ に あ て
て、
り。

み つ か い の そ こ え は そ し ら ひ び く。
み な き そ の の う は う し に ひ に え
十 字 架 に そ う う う う う う う う う う
け、
れ、

わ わ わ た た し し た ち ち ち も こ え い あ せ、
わ わ わ た た し し た た た た ち ち ち も を す く わ い の い の い の
わ シ の ち、
の ち、

主 主 イ エ ス の す く い を た た え う う う う
主 主 の タ モ の の て み さ く い れ に そ む た あ た ウ セ、
ア タ エ モ エ テ ミ ト ミ く ク い り に む そ カ ウ ウ
ウ ウ。

S. 179

贊 美

189 心に響くは喜びの調べ

私のたましいよ。主をほめたたえよ。 (詩篇 146:1)

P. P. Bilhorn, 1887

1. こころにひびくは よろこびのしらべ
2. 十字架のうえに よいのちを捨てられ
3. あいのまなざしがで わためしきを見つめ
4. たえるうたごえ あためつちを満たし

うたえばそのたび あいにやすらぐ
わたしをつみから 解きはなちたもう
かぎりないあいを 主はそそがれる
すくいのみわざを よろこびうたおう

(おりかえし)

やすけさ こころを満たし 一、主

イエスのみそばに 一つどうよろこび 一。アーメン

S. 470

贊美

190 朝霧にぬれる森も

主が、私たちを造られた。私たちは主のもの（詩篇 100:3）

Du großer Gott

Swedish folk tune, c. 1800

The musical score consists of two staves of music in 2/4 time. The top staff begins with a treble clef and a key signature of one flat. The lyrics are in Japanese, with three numbered stanzas:

- あおさま もいえ ぎいす りをが に告な れるさ れるいれ ものた ものた ももも かなむ がぐね やさと くめ手 ひのの
- のひこす かとあ りばと ももも こさと かさう げやと にくい ひひい そたの はまち なこ代 ばええ なもて
- きみわ らちた めびし くくを そがあ らみが ののな ほみう し手た ももも もすた みてえ なをよ つめ主

The bottom staff begins with a bass clef and a key signature of one flat. The lyrics continue in Japanese:

くぐの らまみ れれす たるく 主。主。い。 くそ主 すのの しああ いいい みあめ ざれみ よみ。を。 かいい ぎまま りわわ

なれ いみみ 主まま のええ ちにに か伏伏 らしし みめか ざみしゃ ををを たたさ たたさ ええげ る。 る。

Gl. 432; S. 480

贊 美

191 たたえよう、救い主イエスを

私の口には、いつも、主への賛美がある。 (詩篇 34:1)

Chester G. Allen, 1869

1. たたえようすくがたいぬいのしめイエスを、つわうたたえよう
2. たたえようすくがたいぬいのしめイエスを、つわうたたえよう
3. たたえようすくがたいぬいのしめイエスを、つわうたたえよう

主イエスのあいに。たたえようすくいばのみがわさざれいを、
つみのたこえもたかにくみ。た字架にえよすくのな座にわさざれいを、

とうみいといそゆおさ血しめたおももをう一。ほろいかびえりのと
えんにとがゆるさしたたおももをう一。ほろいかびえりのと

(おりかえし)

みちゆくわめを主イエスはる抱き上げのられ一。たた
まいのちのめぐらと、しょうりとほまれの主を一。
あいとちかめぐらと、しようりとほまれの主を一。

えようすくわれためぐみ、主にあるよろこびをばー。

S. 484

贊 美

192 今主を見上げて

力と、富と、…尊れと、栄光と、賛美を受けるにふさわしい方です。 (黙示 5:12)

J. H. Burke, 1890



1. いーま 主 を 見ー上 げ て いーま 主 を たーた え 一、
2. かーみ の 小 ひーつ じ は あーめ より くーだ り 一、
3. やーが て よ みーが え り みーく に に のーぼ り 一、



いーま 主 を よーろ こ び いーま 主 に うーた う 一。
十ー字 架 に つーか れ て われら すく わーれ た 一。
かーみ の み ぎーに 座 し シーは い し たーも う 一。



(おりかえし)
ほーま れ と ちーか ら と、とーみ と え いーこ う 一、



かーが やく おーか た は、たーだ 主イエスーの み 一。



S. 520

贊 美

193 静かにしのぶは

いと高き所に、栄光が、神にあるように。（ルカ 2:14）

English traditional

1. しーすーかーに しーのーぶ は、うーまやに ねむる
2. 見ーよー主ーは ひーとり子 を、世ーにーつ かーわ
3. ひーかーりーは あーふーれ て、みーつーか いーは

みどりご。わーれーらーに みーすーく い、あー
さーれーて、まーよーえーる ひーつーじ に すー^ス
うーたう。「えーいーこーう、 主ーにーあ れ。地ー

(おりかえし)

たーえ たも うかみの 子。
くいを あたえ たまえ り。こーのー日ーを よー^ス
にーは へいわ あーれ」と。

ろこび 主イエス たたえ うーたう。アーメン

S. 127

降 誕

194 馬小屋に眠るみどりごイエス

あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。（ルカ 2:11）

English traditional, c. 1700

1. うまろく「いかほす。」
2. ろくとみごびいたの
3. 「かひののかひ」
4. 「かひののかひ」
5. 「かひののかひ」

ぬか生地十のなまの一にしれう字くみたえ架るくまにに

みす野みつづくのつみつかうひかをいたついあいたついたがはめじたが

ごびへこなスを、にがて、
スを、にがて、
おといよがけをたうしにばちに。」
おといよがけをたうしにばちに。」
いとつるをばびか一なかひみあ血
いとつるをばびか一なかひみあ血
これせたもう。う。
これせたもう。う。
う。う。

(おりかえし)

びの知らせ 聞くとき、わたしのこころはおどる。

S. 128

降 誕

195 神の御子がベツレヘムで

あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。（ルカ 2:11）

J. F. Wade's *Cantus Diversi*, 1751

1. かみのみのみ子がべツレムで生まられらまの
2. つみほにほろぶまよひうながつしわあまれれらの
3. 十字架に架つけをながらしてわわれらの
4. そのほほまれとちからと知恵すべての

れーたこ良き日。わかれらみ子なともにつ
れーたあいの主は、ひと地にくにだぬ
つみをゆるされたり。主とこのわいこうと
もののは主にぞあれたり。主そえ

(おりかえし)

ど一い、主イエスをあおぎ、主イエスをた
さしよがやく。

たえ、主イエスにうたう、こえひびく。

S. 130

降誕

196 今宵みどりごのイエスさま

きょうダビデの町で…救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。(ルカ 2:11)

Timothy R. Matthews, 1876

1. こよみどりごのイエスさま、あらをく
2. みついかみいどりてかごんうのひイエスんせざい、主をす
3. ほろびに向かうひとイエスんせざい、主をす

ぬたいのたたかうたれ、ちいさななかいとおろが
ぬたいのたたかうたれ、「いこよさいなかひ」とのこすが
ぬたいのたたかうたれ、「いこよさいなかひ」とのこすが

けにないか、あとみにくるねようむる。てんの
けにないこう、かみにくにありたぬも。て地そ
けにないこう、かみにくにありたぬも。て地そ

のうえみづかいいたわち、みづめびてほほうええむ。
あいとめいぐみをひとよろこびうたおう。

S. 136

降 誕

197 見よ！みどりごはうまやに眠る

この方こそ主キリストです。（ルカ 2:11）

French traditional

1. 見 よ み ど り ゴ は う ま や に 眠 る。
 2. か め み の が い エ ラ と ゴ は は う つ ま や ね わ む る。
 3. よ み み の ひ と ゴ は て う つ ま や あ み に る ら し ね わ る。
 4. か み み の ひ と ゴ は て う つ ま や あ み に る ら し ね わ る。

わ れ ら の 日 を よ こ び う ま た た う。
 十 一 ま え 字 も に つ く ま た い ぬ。
 い た ま え な 架 べ く は ま い も う。
 も な う す は ま い も う。
 ま え う せ は ま い も う。
 ま え う せ は ま い も う。

(おりかえし)

グロ - - - - - - - - - リア。

主 に え い こ う。 グロ - - - - -

S. 138

降 誕

(見よ！みどりごはうまやに眠る)

リア。主にえいこうあれ。

198 きよく静かに夜はふけて

あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。（ルカ 2:11）

Franz Gruber, 1818

1. き よく し ずか に、 よる は ふ け て、
2. た かく みそら に、 うた は ひ び く。
3. き よく しづか に、 こ こ は わ せ、

みどり 一ご イエース は うまや 一の お 一け に、
「えいこ うは みー子 に、 地には へいわ を。」
たたえ 一て うたう、 十字架 一の めぐみ、

ねむり 一た もう、 やすら 一か にス 一。
生まれ 一た もう、 ゆくいぬ しイエ スを 一。
すくわ 一れ た一、 よろこ 一び 一。

S. 148

降 誕

199 戸を開き呼び止める人も宿も

宿屋には彼らのいる場所がなかった。 (ルカ 2:7)

Charles H. Gabriel, 1900

(ユニゾン)

1. 戸を開ひらきにまつめれにし、ひといとけまどもやどかに。
2. あらぬのをばひるとひにまつめれにし、ひといとけまどものやなんじや。
3. こころをばひるとひにまつめれにし、ひといとけまどのかじや。

さえみたをうたうは、うたう。わわが主イエス、

(おりかえし)

ねすくらむりいれたりたぬたぬの日をみどりみどりよ。この良き日

わが主イエス、生まれたもうこの世に。十字架

にて世のひとをすくい出すためー。

S. 137

降 誕

200 イエスさま十字架でいのち捨てて

あなたがたはキリストのものであり（1コリント 3:23）

English traditional

1. イエー ス さ ま 十 字 架 で い の ち 捨 て て、
2. よ 一 み が え り 一 の 架 あ れ て い の ち 捨 て て、
3. し 一 す か に い 一 の 架 あ れ ば そ に ば に お ら れ、

ひ 一 と び と の 一 つ み び を と て あ 見 な が な め わ ら れ た。
く 一 る び し む か ひ 一 と む け と て な や み や ら れ る。
み 一 み を み か た 一 む け と て な や み や ら れ る。

(おりかえし)

い 一 つ で も や 一 さ し い イエー ス さ ま だ 一 い す き。

い 一 ま で は わ 一 た し は、 か み の 子 ど も。

201 イエスさまはいつも私の手を取り

「悔い改めて子どもたちのようにならない限り、決して天の御国には、はいれません。」
 (マタイ 18:3)
 Eins tue ich, tust du es auch

William B. Bradbury, 1864

1. イエスさまはいつもわたくしの手一を取り、
 2. うれしいともだちにも、かなしきと一きにも、
 3. いつかともだちと、わかれると一きでも、

いつでもどこでもあるいてーくーださる。
 イエスさまはいつもわたくしとーいっしょです。
 イエスさまがついで見ていてーくーださる。

(おりかえし)

やさしいイエスさま、おしえてーくーださい。
 あしひちいさいーがついてまーいーります。

NL. 180; S. 651

子供

202 春の野原には

初めに、神が天と地を創造した。（創世記 1:1）

Tyrolean folk tune

1. はるの野はらにはみどりがもえたち。
2. なつのあおぞらにはくもりはそびえたり。
3. あきのあやしにこくこが葉いろいづ。
4. ふゆのまどべにゆきが舞いおどり。

まきばにひつじげのてを鳴きりごえがひをく。
つかせが木ひろえだみをと鳴らしきそそてく。
もりの木々の々もみをなしきらしろいこく。
く。

(おりかえし)
すべてをつくられたかみさまたたえて、

いのちのめぐみをみんなでうたおう。

S. 652

子供

203 いつもいつもやさしく

「わたしは羊のためにわたしのいのちを捨てます。」（ヨハネ 10:15）

Philip P. Bliss, 1838–1876

1. いつもいつもやさしく
2. わもさのどスイエ子こ
3. もさないまちつにいもはさ
やかなさわこしいとくいも
たたましちにをはは、見だはつれなめでそてもう。
かだそたかれりらをかい聞けのいるちた
イエステスさてさま、むわえねたがにしおひた向びちけくをてみす言こくわとつればたる。
(おりかえし)
「あなたこそわたしのかわいいひつじよ。
いつまでもかわらずわたしのものー。」

S. 654

子供

204 主イエスはいつも私を見つめ

「子どもたちのようにならない限り、決して天の御国には、はいれません。」（マタイ 18:3）

William B. Bradbury, 1816–1868



1. 主イエスはいつもわたらしを見つめ、
2. いつも主イエスにおはなしするときも、
3. うれしいときも、かなしいときも、



(おりかえし)



なまえを呼んで、抱いてくださる。
わたしののぞみ、聞いてくださる。わたしは
わたしのそばに、いてくださる主。



主に、まもられてる。わたしは主に、あいされている。



S. 655

205 子どものようにならない限り

「悔い改めて子どもたちのようにならない限り、決して天の御国には、はいれません。」
(マタイ 18:3)

William K. Bassford, 1877



1. 「子どもの ように なら ない かぎり、 てんのみ
2. わたしの うち は おや やきよ うだい、 みんなな、
3. うれしい ときも かなしい ときも、 すぐイエス'



くににくはいれまーせん。」と、やくそくお
かよくひとつに暮らす。そくそんみなか
さまにおはなしぶらしよ。みみなか



(おりかえし)



を し て く だ さ つ た の は,
う ち け て く だ い て さ て く た の は,
む き て く だ い て さ て く た だ さ る。



だいすきなイエスさま、ありがとう!



S. 656

子供

206 うれしいときは私のそば

主が私の右におられるので、私はゆるぐことがない。（詩篇 16:8）

C. A. Fyke

1. うー れー しー いー とー きー はー わー たー しー のー そー ばー[,]
 2. かー なー しー いー とー きー はー わー たー しー のー そー ばー[,]
 3. わー たー しー のー たー きー めー はー もー にー シー 架ー そー つー[,]

イエー スー さー まー がー いー てー よー ろー こー ばー れー るー[,]
 イエー スー さー まー がー がー いー てー かー なー くー しー まー 出ー れー るー[,]
 いー のー ちー をー 捨ー てー てー すー くー いー しー たー だー たー[,]

目ー にー はー 見ー えー なー いー おー かー たー だー けー どー
 こー こー ろー るー のー なー かー にー きー てー くー だー だー さー[,]
 そー これ ほー ほど なー でー にー こー てー のー かー わー たー たー しー[,]

いー つー もー やー さー しー くー みー つー めー らー れー るー[,]
 いー つー もー やー なー ぐー さー くー めー まー サー れー るー[,]
 あー いー いー さー れー るー のー はー イー げー スー まー だー ケー[,]

S. 688

子供

207 裂かれたみからだと

「あなたがたのために与える、わたしのからだです。」(ルカ 22:19)

John S. B. Hodges, 1830-1915

1. 裂かれたみからだと、ながなささと
2. 裂かれたみからだと、ながなささと
3. 裂きよれいの日一のあさ、
れれもたに血つしきどおおとい、
びのみるびをわせれいんをさしゃ
れれもたに血つしきどおおとい、
くをたう受た一受けめ
みくくといがののにわみほざめろしぐ
すんし
る。

S. 208

208 主の前に進みゆき

「わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、永遠のいのちを持っています。」（ヨハネ 6:54）

Edward John Hopkins, 1869

1. 主のまえにすすみゆき、ころなり。
 2. 製かれたはすみにゆだてて、こなひがかり。
 3. 裂きよさへやにゆらち、こひがかり。
 4. それは身たむをささげて、あいみかわス。
 5. おざこをあおぼえり。おぎわきわようさちからだのパンにつく。
 6. おぎみきわよさかにパンをつかず満ちたも受く。
 7. おぼえり。アーメン。

S. 210

209 私のすべてを

あなたがたのからだを…聖い、生きた供え物としてささげなさい。（ローマ 12:1）

(おりかえし)

Charlotte Alington Barnard, 1830-1869

わたしのすべてを主にささげよう。

もえたつおもいとわかいいのちを。

1. 十一字架について、血をばながして。
2. いきなやむものを、いのちを捨てて。
3. えいえんのいのち、いただくさちよ。

すくいのみわざを成しとげられた。
ほろびのみちかくらすくい出されただも。
てんのみくににて、いづまでもともに。

あいする主イエスになにを差し出そう。

(私のすべてを)

まずし いこの身を、持てるすべてをー。

210 新しい道歩みだす

私と私の家とは、主に仕える。（ヨシア 24:15）

P. P. Bilhorn, 1898

1. あみてう たずんま らししみか りのれ いしきわ、 みんにつ ちでにた あつよこ。
 2. あみてう たずんま らししみか りのれ いしきわ、 みんにつ みにこい ゆみろの だ死びの
 3. あみてう たずんま らししみか りのれ いしきわ、 みんにつ みにこい ゆみろの すにのち
 4. あみてう たずんま らししみか りのれ いしきわ、 みんにつ みにこい ゆみろの 二、
 かみう主 みずたと のよごと こりえも どいたに もでかゆ にてくく めいこと。
 (おりかえし) いま世に告げる あかしこそ
 「わたしはいまは、主のものに！」

S. 584

洗 礼

211 人の痛みの奥の深みに

ここに、私があります。私を遣わしてください。（イザヤ 6:8）

H. G. Smyth, 1903

1. ひと の いたみ の お く
2. わた し の せま い こ こ
3. いつ か 日々 は 過ぎ ゆ

の、ふか み に おりて ゆ
ろ、主の あ いが そ そ が
き、めぐ み の と き は 去

き一、かな しれ みを に な う と
れ一、あふ され なが れる う と
る一、いそ ぎ の べつ たえ よ

き、主は と は も に
に、み 手の と は う ご
う、主の と み す く

(おりかえし)

お ら れ る 一。
か サ れ る 一。
い の わ ザ 一。

ま ず し い こ こ ろ な れ ど、

ち い さ な う つ わ な れ ど、 主 の あ い を、

み こと ば を、 つ た え ゆ く し あ わ せ よ。

S. 578

伝道

212 世界のうちに選び出され

からだは一つ、御靈は一つです。 (エペソ 4:4)

Fest stehet die Gemeinde

Samuel S. Wesley, 1864

1. せかい のうだちに
2. ことい のばたひを
3. くい のうたひは
みす うだひと
みす うだひと
みす うだひと

にえらよ
にえらよ
にえらよ

びりつ
びりつ
びりつ

出さし
出さし
出さし

れ
れ
れ

て
て
て

れ
れ
れ

主のみに立てらもれとためちと
みひことこつてろのらもれとためちと
みひことこつてろのらもれとためちと

いさむの
いさむの
いさむの

ないの
ないの
ないの

のみの
のみの
のみの

れ
れ
れ

る
る
る

名
名
名

主いひイエス
主いひイエス
主いひイエス

のとスチ
のとスチ
のとスチ

ひあのと
ひあのと
ひあのと

とふが
とふが
とふが

りれら
りれら
りれら

をるだ
をるだ
をるだ

かこひ
かこひ
かこひ

しのと
しのと
しのと

らつ
らつ
らつ

とど
とど
とど

しいれ
しいれ
しいれ

て
を
を

を
を
を

い
い
い

た主ひてはと
た主ひてはと
た主ひてはと

あみつあみつ
あみつあみつ
あみつあみつ

げ手のげ手の
げ手のげ手の
げ手のげ手の

らをい
らをい
らをい

れもの
れもの
れもの

たたり
たたり
たたり

主つひのくと
主つひのくと
主つひのくと

みりつ
みりつ
みりつ

かたの
かたの
かたの

らもう
らもう
らもう

だ
だ
だ

う
う
う

た
た
た

Gl. 305; S. 201

集会

213 神より下りし山に

キリストのからだを建て上げるため…結び合わされ、成長して、愛のうちに建てられる
(エペソ 4:12,16)

James Walch, 1875

1. かみよりくいだりみいりまにひ十なはふ血ひさ
2. 主イエスはがのなだらひ十なはふ血ひさ
3. 主イエスがのなだらひ十なはふ血ひさ
4. 主イエスがのなだらひ十なはふ血ひさ

りそそいしで、みわなひとくにいつひかはがにむきべどばててうれ
りそそいしで、みわなひとくにいつひかはがにむきべどばててうれ
りそそいしで、みわなひとくにいつひかはがにむきべどばててうれ
りそそいしで、みわなひとくにいつひかはがにむきべどばててうれ

いき主あいのよのいちめむしがてれああゆはいふるこそれしこだいたにちでもあゆる。う。りく。すすすわくくくがれれれべたたたて
いき主あいのよのいちめむしがてれああゆはいふるこそれしこだいたにちでもあゆる。う。りく。すすすわくくくがれれれべたたたて
いき主あいのよのいちめむしがてれああゆはいふるこそれしこだいたにちでもあゆる。う。りく。すすすわくくくがれれれべたたたて
いき主あいのよのいちめむしがてれああゆはいふるこそれしこだいたにちでもあゆる。う。りく。すすすわくくくがれれれべたたたて

よやし主イエスろすあいのこけわせ、よ、び、さ、こえ、もスロカカそらたこひえくはきはたたたかたたたたかおまおう。み。う。で。

S. 218

福音センター

214 よろこびの集いは風かおる丘で
わたしのたましいも、わたしの神によって喜ぶ。（イザヤ 61:10）

Charles H. Gabriel, 1897

1. よろこびのつどいは、かぜかおるおかで。
2. 主がくださるこの日、あしたにゆうべに、

なつかしいともだち、いまつどう。
ほほえみをかわして、かたりあう。

(おりかえし)

かみさまのひとつじは、イエスさまをか
かみさまのひとつじはーイエスさまー

こんで、なかよくむれつどいてさんびす
かこんで、

る。 よろこびにかがやく主のつどい。
ともに

S. 464

よろこびの集い

215 輝きわたる主イエスの愛

からだは一つ、御靈は一つです。 (エペソ 4:4)

Haldor Lillenas, 1918

1. かがやきわたる主イエスのあい。
2. かがやきわたる主イエスのあい。

われらのつみをその身に負い一、
やみに打ち勝ち死をほろぼし一、

十字架についていのち捨てて一、
つみのかせをば取り去られた一、

すくいのわざ、成したまのえり。
主イエスこそは、わかれたらのえり。

(おりかえし)

すくわれたわれらみな主イエスの
すくわれたわれらみな主イエスの

(輝きわたる主イエスの愛)

A musical score for a hymn, featuring two staves of music with lyrics in Japanese. The music is in common time, with a key signature of four flats. The top staff uses a treble clef, and the bottom staff uses a bass clef. The lyrics describe a scene where Jesus is being worshipped, with people offering sacrifices and seeking his favor.

ス の み からだ に、 み からだ に、 一、 組組 みあげら あれ
み からだ に み からだ に 一、 組組 みあげら あれ

げ 建てあげら られ ひとつ とつ にむすばれ
建てあげら られ ひとつ とつ にむすばれ

に むすばれ。 ちいさなわたしで
て

さえもが 主イエスにあいされて 一、
さえもが 主イエスにあいされて 一、
あいされ

ともにつどうしあわせ、よろこび。

216 今別れの時に心を一つに

私たちの主イエスの恵みが、あなたがたとともにありますように。（ローマ 16:20）

William G. Tomer, 1882

1. い ま わ か れ の と き に、 こ こ ろ を ひ と つ に、
2. い ま わ か れ は せ ま に る、 こ 手 と あ い ま に、
3. ゆ た か な め ぐ く も ば、 主 よ そ み た え ま に、
4. い ま 去 り ゆ と も ば、 主 よ そ み た え ま に、

い の る う た ご え は、 し す か に 湧 き あ が る。
あ つ い お も い で は、 こ み に ね に 抱 き あ ふ る。
わ か れ ゆ も く と で を、 う す に う に 怀 き ま た い。
と わ に ま も ら て、 や す に あ に あ と わ た い の る。

(おりかえし)

また 会 う 日 ま 一 で、 また 会 う 日 一 ま で
主 イエス は い つ ま で も、 わ れ ら と と も に あ り。

S. 348

別 れ

217 生きることの悩みも

私たちの国籍は天にあります。 (ピリビ 3:20)

Wenn nach der Erde Leid

Charles H. Gabriel, 1900

1. 生もやきはがるやてこいてとまんのはの
2. 生もやきはがるやてこいてとまんのはの
3. 生もやきはがるやてこいてとまんのはの
な死みやもくみなみにもくで、かななたみつにだかおぬしもぐいいいと
荷去もらだつれちもても、いくわまるかはしれすみがべもたてかい過なかぎしそ去みくりも、も、
(おりかえし)
てふ手るをにきといもりこのあうはうや過よすぎろけ去こさるびみみみくににくに
はにはな一さくはくなさとくとわ一なるとわないるいのちよいのち
あいのよいの。み手に抱かれて、主とともにいつまでも。

Gl. 225; S. 639

天の御国

218 この世の苦しみ解き放たれて

目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。 (黙示 21:4)

John R. Sweney, 1837-1899

1. この世のくるしみ解きはなたれでてん
2. 主イエスはわかれらとともくはに住まればてかな
3. いふかはわられらとみくはににればり、した

のみくににのぼりて、あいする主イエスにて
しみの目にのなみだを、やさろ手手をもと
しいひとと会うと、よろしくいび手手をとり

まみえるときは、よろこびのこえあげよう。
ぬぐいとられて、みうでにいこわせたもう。
たたえうたおう、主イエスのあいのふかさを。

(おりかえし)

主イエスのそばにはあいとなぐさ
主イエス

めがあふれ、ともにともに元い元

S. 646

天の御国

(この世の苦しみ解き放たれて)

A musical score for piano and voice. The piano part is in the bass clef, and the vocal part is in the treble clef. The key signature is G minor (two flats). The time signature is 2/4. The vocal line consists of eighth-note chords and rests, with lyrics written below the notes. The lyrics are: ん の い の ち に 生 き る や す け さ。 The piano part provides harmonic support with sustained notes and chords.

219 御国にのばれるこの喜びよ

神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。 (黙示 21:3)

Mrs. J. G. Wilson, 1898

1. みひこ
2. くたの
3. にす世
にらの
のはた
一ぼげ
一び
一れんじ
るでを
こみ終
のこえ
よとる
よろば
一と
こひき
びろに
よめは
2. す
主
イエ
か
が
い
スや
く
のく
めす
みす
ぐく
くに
みい
に
をを
に
たす
の
たべ
ば
えて
ての
うひ
ろよ
たと
こお
うに
び。

(おりかえし)

その日 てんにはひかり 満ちあり ふれ 满ちあふれ
その日

とわの いのちにやすらう よろこび
とわの

S. 638

天の御国

220 わが罪に代わりいのちを捨てて

「わたしは…輝く明けの明星である。」（黙示 22:16）

Grant Colfax Tullar, 1899



1. わいがつみにかわり、いたのちを捨てて、
2. まは目に見えず、だしだうのみ、
3. かがやくみかおを、おぐそと、
4. のぞみのすべよ、おがよろこびよ、



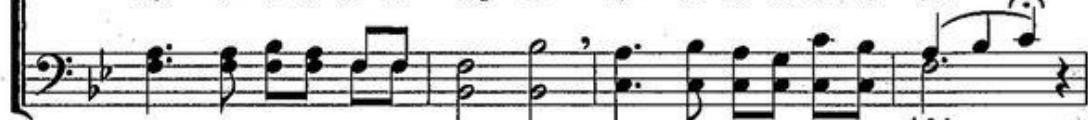
あがなれれたの主みそばにしたたわしぐ。
さなれなどわいれつたの日みそばにしたたわしぐ。
なみだもわお見みそばにしたたわしぐ。
主イエスあお見みそばにしたたわしぐ。



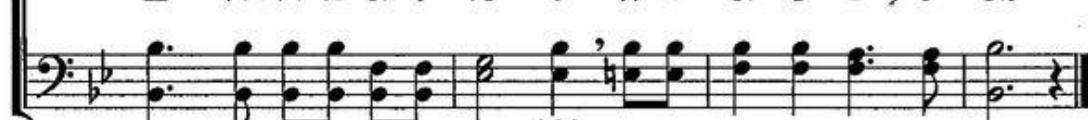
(おりかえし)



「あかつきのほし」のみそばにのぼり、



主イエスにまみえる日のよろこびよ。



S. 641

天の御国

221 主のみもとに近づき

「わたしは彼の神となり、彼はわたしの子となる。」(黙示 21:7)

Lowell Mason, 1856

1. 主のみもとに近づき 一、たわそい 見なのう
2. 主のみもとに近づき 二、たわそい 見なのう
3. 主のみもとに近づき 三、たわそい 見なのう
4. 主のみもとに近づき 四、たわそい 見なのう

上げる十字架をめりをのかかてのひみをのなべのだ

みだに十目をがひみと死ののなべのだ

かかなたかかし一やわめきしと死ののなべのだ

日々よかし一やわめきしと死ののなべのだ

われは消えて、主イエスひとりかがやく

われをいだき、主しらずめひともうや一さろびく

われに満ちて、主とまみえるよ一さろびく

みな過ぎ去り、みくににあるや一すけさく

S. 260

222 いつかはこの世の

「わたしを信じる者は、死んでも生きるのである。」（ヨハネ 11:25）

George C. Stebbins, 1846–1945



1. いつかはこの世の おも荷を おろして、
2. はるかにこの世の なやみを はなれて、
3. いつかはわれらも みくに に のぼりて、



主イエスの みくに に やすらう しあわせ。
主イエスの みうで に 抱かれ てやす らう。
主イエスの みそば で ともに いつま で も。



(おりかえし)



しばしの わかれの なみだののちには、



みくにで ふたたび まみえるよろこび。



S. 640

天での再会

223 水晶よりも光る、いのちの水の

御使いはまた、私に水晶のように光るいのちの水の川を見せた。 (黙示 22:1)

Robert Lowry, 1826-1899

1. 水晶よりもひかりる、いのちのみずの一、
2. かわのほとりにはいのちの木しげり、
3. そこではなみだくも、くろしのみもなぐ一、
4. ひかりがかがやく、てんのみくいで一、

かわかのほとりにらばてて、また会いたいましょう。
かかみさまのそでで、しまかにいこいましょう。
かみさまのかわは、やさしくやさしくながれ、
かみさまのかわは、キラキラキラキラひかり、
かみさまのかわは、めぐみがめぐみがあふれ、
かみさまのかわは、えいえんのいのちあふれ、

みんながまたあつまる、そのたのしきさよ。
みんながまたあつまる、そのよろこびよ。
みんながまたあつまる、そのさわいよ。
主とともにいつまでもいのるしあわせよ。

S. 687

天での再会

224 アーメン

John Stainer, 1840-1901

The musical score consists of two staves. The top staff is in treble clef and the bottom staff is in bass clef. Both staves are in 4/4 time with a key signature of one sharp. The music features various note heads, stems, and beams. The lyrics "アーメン" are written below the notes in both staves. The score concludes with a double bar line.

S. 390-11

アーメン